

brother

オンラインユーザーズガイド

JUSTIO

MDS-940DW

目次

本ガイドの使い方	1
注意事項の定義	2
商標	3
重要事項	4
本製品のご案内	5
本製品について	6
操作パネルの概要	7
バッテリーを充電する	10
原稿の取り扱い	11
原稿の仕様	12
使用可能な原稿	13
使用できない原稿	15
キャリアシートに関する推奨事項	16
キャリアシート使用に関する注意事項	17
原稿のセット	18
標準サイズの原稿のセット	19
プラスチックカードのセット	20
標準サイズ以外の原稿のセット	21
排出ガイドを使用する	23
スキャン	24
スキャンする前に	25
本製品のスキャン機能を使用してスキャンする	26
スキャンした原稿をパソコンに保存する	27
スキャンした文書をメモリーカードに保存する	28
お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)	30
外部機器によるスキャン機能の利用の制限	33
パソコンからのスキャン (Windows)	34
Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする	35
Windows フォトギャラリーまたは Windows FAX とスキャンを使用したスキャン	41
Kofax Power PDF Standard v3 を使用してスキャンする	45
Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows)	46
パソコンからのスキャン (Mac)	47
Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Mac)	48
Apple イメージキャプチャ (ICA ドライバー) を使用したスキャン	49
モバイル向けの Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする	54
モバイル向けの Brother iPrint&Scan	55
Presto! BizCard を使用してスキャンする	56
ネットワーク	57
対応している基本ネットワーク機能について	58
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ	59
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて	60
他の無線ネットワーク設定方法について	61
無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に	62

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線 LAN ネットワークを設定する	63
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する ...	64
Wireless Direct を使用する	66
インフラストラクチャモードを使用する	69
高度なネットワーク機能	72
Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する	73
セキュリティ	77
ネットワークセキュリティ機能	78
SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理	79
Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan	90
Brother iPrint&Scan の概要	91
困ったときは	92
エラーとメンテナンスの表示	93
サービスコールランプ	95
紙詰まり	96
本製品で問題が発生した場合	98
スキャンおよびその他の問題	99
ネットワークの問題	104
シリアル番号を確認する	112
本製品をリセットする	113
定期メンテナンス	115
本製品を清掃する	116
製品の外側を清掃する	117
スキャナーとローラーを清掃する	118
本製品を補正する	120
消耗品	122
本製品を梱包して発送する	123
バッテリーの取り外しと処分	124
製品の設定	126
パソコンを使用して製品の設定を変更する	127
Web Based Management を使用して製品の設定を変更する	128
リモートセットアップを使用した製品の設定の変更	132
付録	141
仕様	142
アフターサービスのご案内	146
製品登録	147
各種サポート情報	148
ブラザーコールセンター	149
安心と信頼の修理サービス	150

本ガイドの使い方

- ・ [注意事項の定義](#)
- ・ [商標](#)
- ・ [重要事項](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示します。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
斜体	斜体は重要な項目の強調や、関連するトピックを示しています。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Brother はブラザー工業株式会社の商標もしくは登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer、Word、Excel、PowerPoint および Microsoft Edge は、米国およびその他の国で登録された Microsoft 社の商標または登録商標です。

Apple、App Store、Mac、Safari、iPad、iPhone、iPod touch および macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Kofax、PaperPort および Power PDF は、米国およびその他の国における Kofax 社の商標または登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

Wi-Fi®および Wi-Fi Alliance®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™および Wi-Fi Protected Setup™のロゴは、Wi-Fi Alliance®の商標です。

Android および Google Play は、Google LLC の商標です。

microSD ロゴは SD-3C LLC の商標です。

Bluetooth®のワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社およびその関連会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラム特有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

重要事項

- 最新の製品マニュアルは、support.brother.co.jp/j/d/b4m2/から入手できます。
- ブラザードライバーとソフトウェアの更新については、support.brother.co.jpを確認してください。
- 製品の性能を最新の状態に保つため、ファームウェアの更新がないか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でご確認ください。ファームウェアが最新でないと、製品の機能の一部がご利用にならない場合があります。
- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本ガイドに示される画面は説明用であり、実際の画面とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書は Windows 10 および macOS v10.12.x の画面を使用していますが、実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる可能性があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

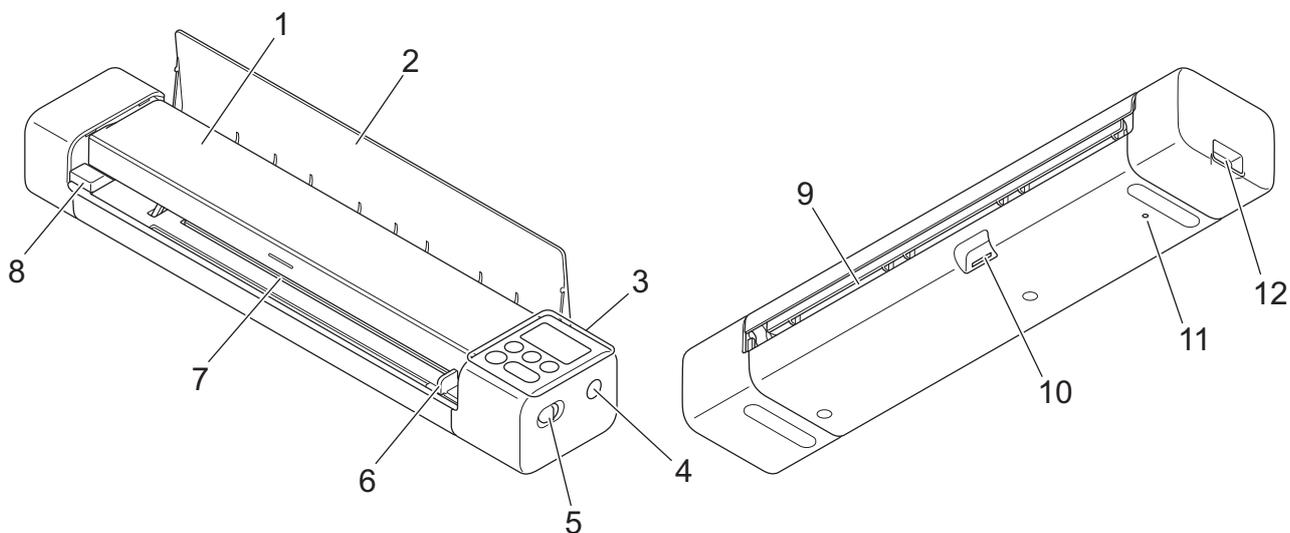
✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

本製品のご案内

- [本製品について](#)
- [操作パネルの概要](#)
- [バッテリーを充電する](#)

本製品について

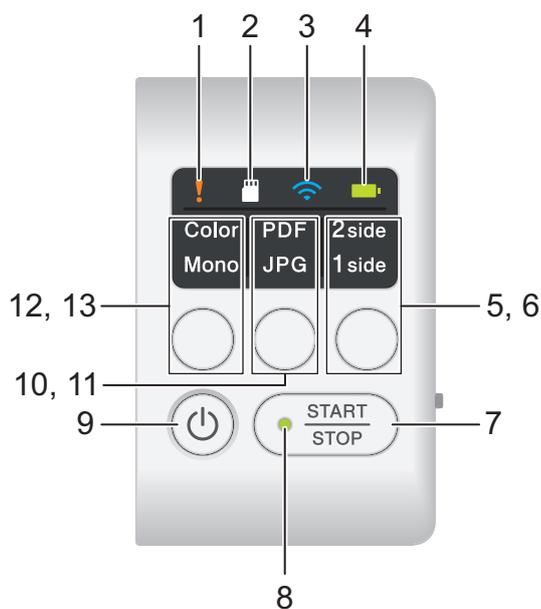


1. トップカバー
2. 排出ガイド
3. 操作パネル
4. WPS ボタン
5. モード切替スイッチ
 - microSD モード 
 - USB モード 
 - Wi-Fi モード 
6. 原稿ガイド
7. 給紙口
8. 給紙口の左端
9. 排紙口
10. メモリーカードスロット
11. 再起動ボタン
12. マイクロ USB3.0 ポート (パソコン接続用)

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

操作パネルの概要

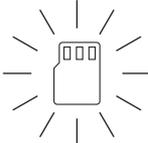


1. エラー LED

本製品がエラーを検出すると点滅します。

2. SD カード LED

本製品が microSD モードのときの microSD カードのステータスを示します。

	microSD カードが挿入されています。 
 (点滅)	microSD カードが挿入されていません。
	本製品が microSD モードではありません。

3. Wi-Fi LED

本製品が Wi-Fi モードのときの無線ネットワークのステータスを示します。

	無線ネットワークに接続しています。
 (点滅)	お使いの製品は無線ネットワークに接続中です。

 (ゆっくりと点滅)	Wi-Fi 設定が行われていません。
	本製品が Wi-Fi モードではありません。

4. バッテリー LED

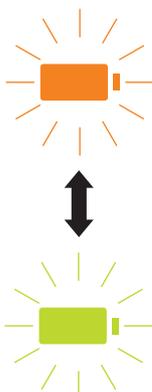
充電式リチウムイオンバッテリーのステータスを示します。

- USB ケーブルで本製品をパソコンに接続しているとき

 (本製品の電源がオンになっているとき)  (本製品の電源がオフになっているとき)	バッテリーが完全に充電されています。
 (点滅)	本製品はバッテリーを充電中です。
 (点滅)	バッテリーの残量が少なくなっています。本製品はバッテリーを充電中です。
  	バッテリーエラーが発生しました。

- 本製品が USB ケーブルでパソコンに接続されていないとき (バッテリーが充電されていない)

	本製品の電源が入り、バッテリーが消費されています。
	バッテリーの残量が少なくなっています。本製品の電源が入り、バッテリーが消費されています。
	本製品の電源がオフになっているか、バッテリーに電力が残っていません。

	<p>バッテリーエラーが発生しました。</p>
---	-------------------------

5. 両面/片面 LED

microSD モードで選択されているスキャンオプションを示します。

6. 両面/片面切り替えボタン

microSD モードでスキャンモード（両面スキャンまたは片面スキャン）を変更するときに使用します。

7. START/STOP ボタン

スキャンを開始または停止するときに押します。

8. 電源/スキャン LED

本製品の状態を示します。

	<p>本製品が待機モードになっています。</p>
 <p>(点滅)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 本製品がスキャン中です。 • リモートセットアップを実行中です。 • 本製品がバッテリー充電の準備中です。 • 本製品が起動中です。 • 本製品がシャットダウン中です。

9. 電源ボタン

を押して、本製品の電源を入れます。を長押しして、本製品の電源を切ります。



USB ケーブルを使用して本製品がパソコンに接続されている場合、バッテリーの充電が不十分なときは、を長押しすると、本製品の電源がオフになり、バッテリー充電モードになります。（バッテリー LED が点滅します）

バッテリーが完全に充電された後、または USB ケーブルが本製品またはパソコンから取り外されたときに、本製品の電源がオフになります。

10. PDF/JPEG LED

microSD モードで選択されているスキャンオプションを示します。

11. PDF/JPEG 切り替えボタン

microSD モードでスキャンするファイル形式（PDF または JPEG）を変更するときに押します。

12. カラー/白黒 LED

microSD モードで選択されているスキャンオプションを示します。

13. カラー/白黒切り替えボタン

microSD モードでスキャンモード（カラーまたは白黒）を変更するときに押します。



関連情報

- [本製品のご案内](#)

バッテリーを充電する

スキャナーの電源をオンにすると充電式リチウムイオンバッテリーを充電します。ただし、電源をオフにすると、バッテリーの充電速度が速くなります。

1. パソコンの電源が入っていることを確認します。
2. USB ケーブルをスキャナーの USB ポートに接続します。
3. この USB ケーブルをパソコンに接続します。
バッテリーの充電が自動的に開始されます。

バッテリーの充電中は、バッテリー LED は緑色またはオレンジ色で点滅します。充電が完了すると、消灯するか、緑色で点灯します。



- 推奨の動作温度よりも高温になると、充電が停止します。詳細については、「[関連情報](#)」をご覧ください：仕様
- 長期間スキャナーを使用しない場合は、バッテリーの寿命を長くするため、少なくとも3か月に1回はバッテリーを完全に充電してください。
- 長期間スキャナーを使用しない場合は、低温で温度変化のない、乾燥した場所に保管してください。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

関連トピック：

- [仕様](#)

原稿の取り扱い

- 原稿の仕様
- 原稿のセット

原稿の仕様

- 使用可能な原稿
- 使用できない原稿
- キャリアシートに関する推奨事項
- キャリアシート使用に関する注意事項

使用可能な原稿

標準紙

サイズ	<ul style="list-style-type: none"> 片面スキャン 86.4 mm x 50.8 mm～1828.8 mm x 215.9 mm 両面スキャン 86.4 mm x 50.8 mm～406.48 mm x 215.9 mm 排出ガイド 105 mm x 74 mm～297 mm x 215.9 mm 	
重さ	35 g/m ² ～ 270 g/m ² 排出ガイド：52 g/m ² ～80 g/m ²	
厚さ	0.04 mm ～ 0.28 mm これより薄い原稿をスキャンするには、キャリアシート（別売）を使用してください。	
最大読み取り枚数	1 ページ（1 枚）	
標準の用紙サイズ	A4	210 mm x 297 mm
	A5	148 mm x 210 mm
	A6	105 mm x 148 mm
	B5	182 mm x 257 mm
	B6	128 mm x 182 mm
	リーガル	215.9 mm x 355.6 mm
	US レター	215.9 mm x 279.4 mm
	エグゼクティブ	184.1 mm x 266.7 mm
	フォリオ	215.9 mm x 330.2 mm
	インデックスカード	13 cm x 20 cm
	名刺	90 mm x 60 mm

標準サイズ以外の用紙

ポストカード	10 cm x 15 cm
L 判	9 cm x 13 cm
2L 判	13 cm x 18 cm

プラスチックカード

サイズ (ISO)	85.6 mm x 53.98 mm
材料	プラスチック (PET)
タイプ	プラスチックカード (ポイントカードなど)
厚さ	最大 1.24 mm (エンボス加工あり) 最大 1 mm (エンボス加工なし)
最大カード読み取り枚数	1 枚



特定の種類のエンボスカードは正しくスキャンされないことがあります。



関連情報

- 原稿の仕様

関連トピック：

- [消耗品](#)
-

使用できない原稿

次の種類の原稿は正常にスキャンされないことがあります。

- クリップまたはホチキスの針が付いた原稿
- インクが乾いていない原稿
- 布、金属製のシート、または OHP シート
- 光沢または鏡面加工された原稿
- 推奨される厚さより厚い原稿

重要

本製品で使用できない原稿を使用したことが原因で発生した損傷は、保証の対象になりません。

✓ 関連情報

- [原稿の仕様](#)

キャリアシートに関する推奨事項

以下の原稿をスキャンするには、キャリアシート（別売）を使用することをおすすめします。

- カーボン紙が付いている原稿
- 鉛筆で書かれた原稿
- 50.8 mm より幅の狭い原稿
- 86.4 mm より長さが短い原稿
- 0.04 mm より薄い原稿
- 封筒など、厚さが均一でない原稿
- 大きなしわがあったり丸まっている原稿
- 折れ曲がった原稿または破れた原稿
- トレーシングペーパーを使用した原稿
- コート紙を使用した原稿
- 写真（印画紙）
- ミシン目がある原稿
- 一般的ではない形状（正方形または長方形ではない）の紙に印刷された原稿
- 写真、メモ、またはシールが貼られた原稿
- ノーカーボン紙を使用した原稿
- ルーズリーフ紙または穴の開いた紙を使用した原稿

⚠ 注意

自分の手を切らないように、キャリアシートの端を手や指でなぞったり、こすったりしないでください。

重要

- キャリアシートの反りを避けるため、直射日光の当たる場所や高温多湿の場所にキャリアシートを置かないでください。
- キャリアシートの破損を避けるため、シートを折ったり引っ張ったりしないでください。正確なスキャン結果を得ることができない可能性があるため、破損したキャリアシートを使用しないでください。

✓ 関連情報

- [原稿の仕様](#)

関連トピック：

- [消耗品](#)

キャリアシート使用に関する注意事項

- 紙詰まりを防ぐため、キャリアシート（別売）を逆向きに挿入しないでください。詳細については、キャリアシートに印刷されている取扱説明をご覧ください。
- 紙詰まりを防ぐため、複数枚の原稿を同時にキャリアシートに入れないでください。一度に1枚の原稿だけをキャリアシートに挿入してください。
- キャリアシートには何も書かないでください。書いた場合は、スキャン画像に写り込む可能性があります。キャリアシートが汚れたら、乾いた布で拭き取ってください。
- キャリアシートに原稿を長時間入れたままにしないでください。原稿の印刷がキャリアシートに移る可能性があります。
- 使用できない原稿を使用して本製品に損傷があった場合、保証の対象外になる可能性があります。

✓ 関連情報

- [原稿の仕様](#)

関連トピック：

- [消耗品](#)

原稿のセット

重要

- 一度に1ページずつスキャナーに挿入してください。必ず、最初の1枚のスキャンが完了した後に、次のページを挿入してください。一度に複数ページを挿入すると、スキャナーの誤作動の原因となる場合があります。
- 原稿のインクや修正液が完全に乾いていることを確認します。
- 原稿が送られている間は引っぱらないでください。
- カールした紙、しわのある紙、折ってある紙、破れた紙、ホチキスで閉じてある紙、クリップの付いた紙、のりが付いた紙、またはテープが付いた紙は使わないでください。
- ボール紙または布は使わないでください。



- 排紙口の後ろに十分な空間があることを確認してください。スキャン済みの原稿は、スキャナー後部から排出されます。
- スキャナー上部から原稿を排出するには、排出ガイドを開いてください。

- [標準サイズ原稿のセット](#)
- [プラスチックカードのセット](#)
- [標準サイズ以外の原稿のセット](#)
- [排出ガイドを使用する](#)

標準サイズの原稿のセット

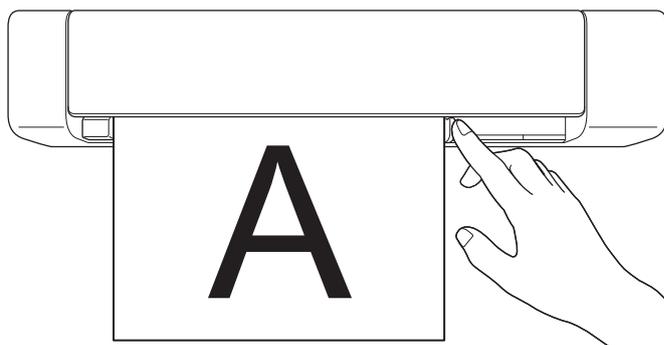
インデックスカードまたは名刺をスキャンする場合は、排出ガイドが閉じていることを確認してください。

1. 原稿を表向きにして給紙口にセットして、ページの左端を給紙口の左端に合わせます。



 両面スキャンを行うときは、最初のページを表向きにして給紙口に挿入します。

2. 原稿の右端にあたるまで、原稿ガイドをスライドさせます。



3. 原稿の上端がスキャナー内部にあたるまで、原稿を丁寧に挿入します。
本製品が microSD モードのときは、スキャンが自動的に開始されます。

✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

プラスチックカードのセット

- プラスチックカードは、一度に1枚だけセットしてください。
- プラスチックカードは、長辺を先にセットします。
- プラスチックカードの種類によっては、スキャンする際に傷がつくことがあります。カードがダメージを受けるのを防ぐため、キャリアシートを使用することをお勧めします。
- カードの表面に脂のしみ（指紋など）や同様の汚れが付いている場合は、スキャンする前に汚れを拭き取ってください。
- 特定の種類のエンボスカードは正しくスキャンされないことがあります。
- 排出ガイドが閉じていることを確認してください。

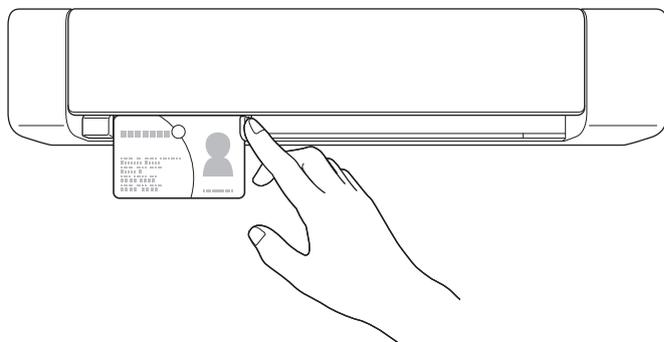
1. カードの上端を先にして給紙口にセットしてから、カードの左端を給紙口の左端に合わせます。

お願い

エンボスカードを挿入する場合は、エンボス加工されている面を上にして給紙口に挿入してください。



2. カードの右端にあたるまで、原稿ガイドをスライドさせます。



3. カードの上端がスキャナー内部にあたるまで、カードを丁寧に挿入します。
本製品が microSD モードのときは、スキャンが自動的に開始されます。

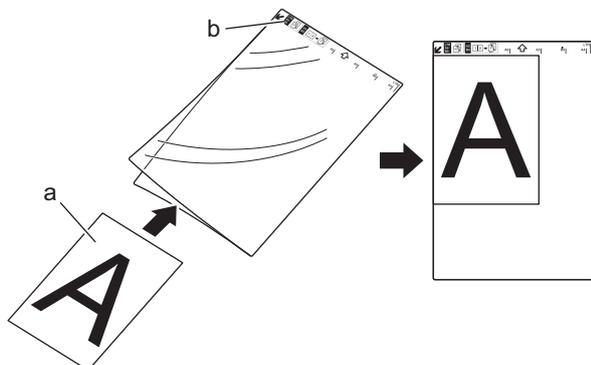
✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

標準サイズ以外の原稿のセット

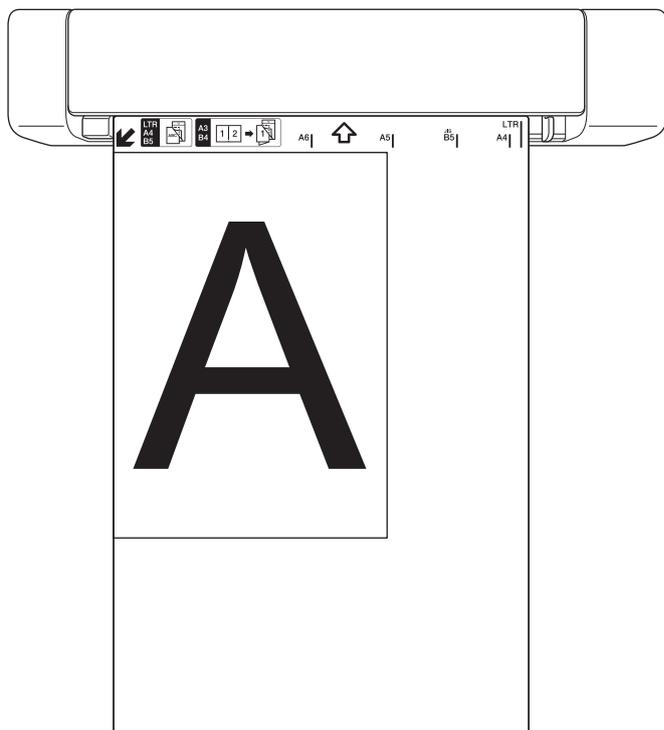
- 原稿のインクや修正液が完全に乾いていることを確認します。
- 標準以外の原稿には、領収書、新聞の切り抜き、写真などがあります。
- 排出ガイドが閉じていることを確認してください。

1. スキャンする原稿をキャリアシートの左隅にセットし、原稿の上端をキャリアシートの左上端に合わせます。

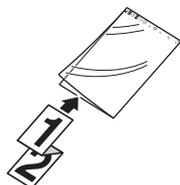


- a. 原稿は表向きにする
- b. キャリアシートヘッダーは表向きにする

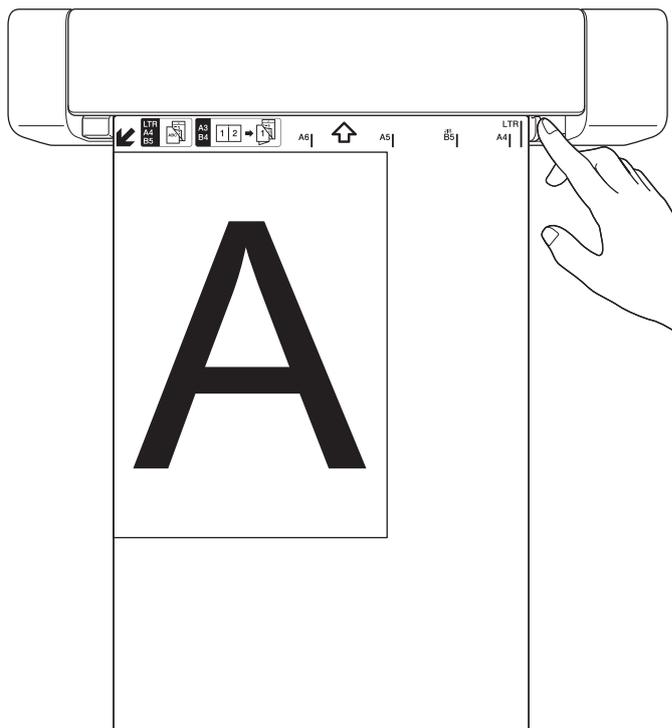
2. キャリアシートを、ヘッダーを先にして、表向きで給紙口にセットし、キャリアシートの左端を給紙口の左端に合わせます。



 キャリアシートよりも長い領収書の場合は、キャリアシートに挿入するときに2か所で折って、領収書の一部が重なるようにします。



3. キャリアシートの右端にあたるまで、原稿ガイドをスライドさせます。



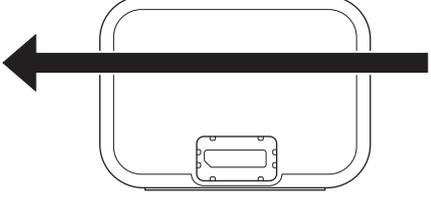
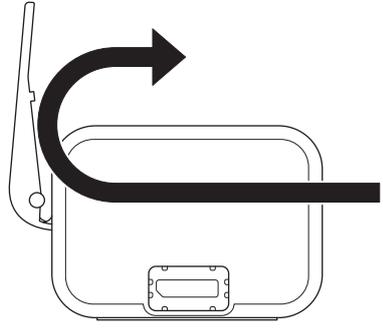
4. キャリアシートの上端がスキャナー内部にあたるまで、キャリアシートを丁寧に挿入します。

✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

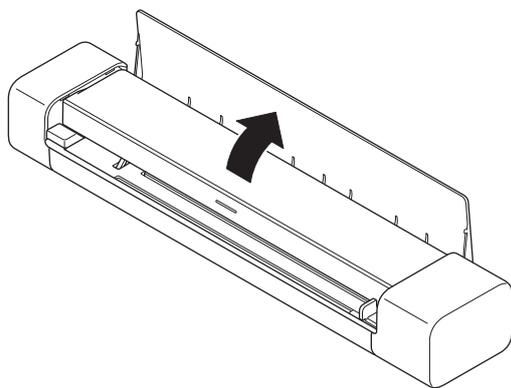
排出ガイドを使用する

排出ガイドは、スキャナーの後ろに十分なスペースがない場合に使用します。
スキャンした原稿は、次のように排出されます。

排出ガイドが閉じているとき。	
排出ガイドが開いているとき。	

- 用紙のサイズと重さが、排出ガイドを使用した原稿のスキャンに適合していることを確認してください。
「関連情報」をご覧ください：使用可能な原稿
- 排出ガイドにはキャリアシートを使用しないでください。
- 排出ガイドを使用してプラスチックカードをスキャンしないでください。
- スキャンの結果を向上させるため、高温や低温のときや、湿度が高いときは、排出ガイドを使用せずに原稿をスキャンすることをお勧めします。

- 排出ガイドを開けて、スキャン済み原稿をサポートします。



✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

関連トピック：

- [使用可能な原稿](#)

スキャン

- スキャンする前に
- 本製品のスキャン機能を使用してスキャンする
- パソコンからのスキャン (Windows)
- パソコンからのスキャン (Mac)
- モバイル向けの Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする
- Presto! BizCard を使用してスキャンする

スキャンする前に

スキャンする前に、以下の点を確認します。

- スキャナドライバがインストールされていることを確認してください。スキャナードライバーのインストールの詳細については「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
- 本製品が USB ケーブルで接続されている場合、ケーブルに損傷がないことを確認します。



無線機能を使用する場合は、スキャナーの電源が入っており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

本製品のスキャン機能を使用してスキャンする

- スキャンした原稿をパソコンに保存する
- スキャンした文書をメモリーカードに保存する
- お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)
- 外部機器によるスキャン機能の利用の制限

スキャンした原稿をパソコンに保存する

Brother iPrint&Scan を使用して、スキャン設定（解像度、ファイルサイズ、スキャンタイプなど）を変更します。support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、最新のアプリケーションをダウンロードします。



本製品とパソコンが無線接続されている場合は、リモートセットアップを使用してスキャン to PC の設定を行います。

1. モード切替スイッチを  または  にスライドさせます。
2. 原稿をセットします。
3. 操作パネルの **START/STOP** を押します。
本製品がスキャンを開始します。



関連情報

- [本製品のスキャン機能を使用してスキャンする](#)

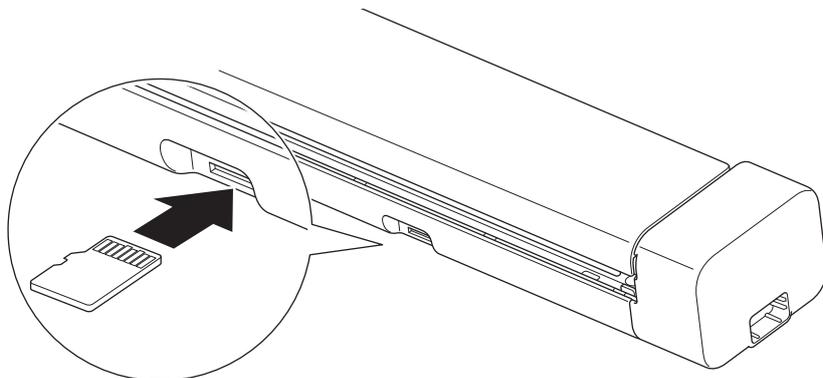
関連トピック：

- [Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan](#)

スキャンした文書をメモリーカードに保存する

はじめにパソコンを使用して microSD カードをフォーマットする必要があります。

1. モード切替スイッチを  にスライドさせます。
2. microSD カードの金属接点を上に向けて、スキャナーのメモリーカードスロットに丁寧に挿入します。SD カード LED が白色で点灯します。



3. 必要に応じて、操作パネルのカラー/白黒、PDF/JPEG、または両面/片面切り替えの各ボタンを押して、スキャンの設定を調整します。

 リモートセットアップを使用して、原稿サイズや解像度など、スキャンの設定を変更します。

4. 原稿をセットします。
本製品は自動的にスキャンを開始します。

完了すると、スキャンした画像が microSD カードに保存されます。

✓ 関連情報

- [本製品のスキャン機能を使用してスキャンする](#)
 - [メモリーカード内のスキャン画像にアクセスする](#)

▲ ホーム > スキャン > 本製品のスキャン機能を使用してスキャンする > スキャンした文書をメモリーカードに保存する > メモリーカード内のスキャン画像にアクセスする

メモリーカード内のスキャン画像にアクセスする

モード切替スイッチが  にスライドされていることを確認し、microSD カードをメモリーカードスロットに挿入します。

>> [Windows](#)

>> [Mac](#)

Windows

1. USB ケーブルで、ご使用のパソコンに本製品を接続します。
2. microSD カード内のフォルダーにアクセスします。
3. **Brother** をダブルクリックし、対象の画像を選択します。

Mac

1. USB ケーブルで、ご使用のパソコンに本製品を接続します。
2. **Photos** アプリケーションが自動的に起動し、microSD カード内のスキャン画像が表示されます。



関連情報

- [スキャンした文書をメモリーカードに保存する](#)

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャン機能を使用してスキャンする > お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)

お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)

Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 をお使いの場合、Web サービスプロトコルを使用して、ネットワーク上で本製品からスキャンできます。Web サービス経由でドライバーをインストールする必要があります。

- Web サービスを使用して、スキャンに使用するドライバーをインストールする (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)
- Web サービスのスキャンの設定を行う (Windows)

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャン機能を使用してスキャンする > お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10) > Web サービスを使用して、スキャンに使用するドライバーをインストールする (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)

Web サービスを使用して、スキャンに使用するドライバーをインストールする (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)

Web サービスを使用して、ネットワーク上のスキャナーを監視します。

- ブラザーソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- ホストパソコンと本製品が同一のサブネット上に存在すること、またはこれら 2 つの機器間のデータ通信ができるようにルーターが正しく設定されていることを確認します。
- この設定を行う前に、本製品で IP アドレスを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10

 > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル** をクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスの追加** をクリックします。

- Windows 8.1

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **PC 設定の変更** > **PC とデバイス** > **デバイス** > **デバイスの追加** をクリックします。

本製品の Web サービス名が表示されます。

- Windows 7

 (スタート) > **コントロール パネル** > **ネットワークとインターネット** > **ネットワークのコンピューターとデバイスの表示** をクリックします。

本製品の Web サービス名がスキャナーのアイコンと一緒に表示されます。

インストールする製品を右クリックします。



- 本製品の Web サービス名は、本製品のモデル名と MAC アドレス (イーサネットアドレス) です (例：Brother XXX-XXXX (モデル名) [XXXXXXXXXXXX] (MAC アドレス/イーサネットアドレス))。

- Windows 8.1/Windows 10

製品名の上でマウスを動かすと、製品情報が表示されます。

2. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 8.1/Windows 10

インストール先の製品を選択し、画面の指示に従います。

- Windows 7

表示されたメニューで**インストール**をクリックします。



ドライバーをアンインストールするには、**アンインストール**または  (**デバイスの削除**) をクリックします。

✓ 関連情報

- お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャン機能を使用してスキャンする > お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10) > Web サービスのスキャンの設定を行う (Windows)

Web サービスのスキャンの設定を行う (Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10

 > **Windows システム ツール > コントロール パネル**をクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 8.1

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 7

 (スタート) > **デバイスとプリンター**をクリックします。

2. 本製品のアイコンを右クリックし、**スキャン プロファイル...**を選択します。

スキャン プロファイル...ダイアログボックスが表示されます。

3. 利用するスキャン プロファイルを選択します。

4. **スキャナー**リストで選択したスキャナーが、スキャンを実行するために Web サービスをサポートする Brother 製品かを確認してから、**既定に設定**ボタンをクリックします。

5. **編集** をクリックします。

既定のプロファイルの編集ダイアログボックスが表示されます。

6. **スキャナーの種類、用紙サイズ、色の形式、ファイルの種類、解像度 (DPI)、明るさ、コントラスト**の設定を選択します。

7. **プロファイルの保存**ボタンをクリックします。

これらの設定は、Web サービスプロトコルでのスキャン時に適用されます。

スキャンアプリケーションの選択を求められた場合は、リストから、Windows ファクスとスキャンまたは、Windows フォトギャラリーを選択します。

関連情報

- お使いのネットワークでスキャンするための Web サービス (Windows 7、Windows 8.1、Windows 10)

外部機器によるスキャン機能の利用の制限

外部機器によるスキャン機能の利用を制限できます。外部機器によるスキャン機能の利用を制限すると、これらのスキャン機能を使用できなくなります。

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11 以降/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 12 以降が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookie を有効にして使用してください。上記以外のウェブブラウザを使用する場合は、HTTP 1.0 および HTTP 1.1 と互換性があることを確認してください。

1. モード切替スイッチを  にスライドさせます。
2. ウェブブラウザを起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。
4. **スキャン**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの **PC からのスキャン**メニューをクリックします。
6. **PC からのスキャン**オプションを無効にします。
7. **OK** をクリックします。

関連情報

- [本製品のスキャン機能を使用してスキャンする](#)

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)
- [Wireless Direct を使用する](#)
- [インフラストラクチャモードを使用する](#)

パソコンからのスキャン (Windows)

いくつかの方法を使用して、パソコンから本製品で原稿をスキャンできます。ブラザー提供のソフトウェアアプリケーションまたはお好みのスキャンアプリケーションを使用します。

- Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする
- Windows フォトギャラリーまたは Windows FAX とスキャンを使用したスキャン
- Kofax Power PDF Standard v3 を使用してスキャンする
- Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows)

Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする

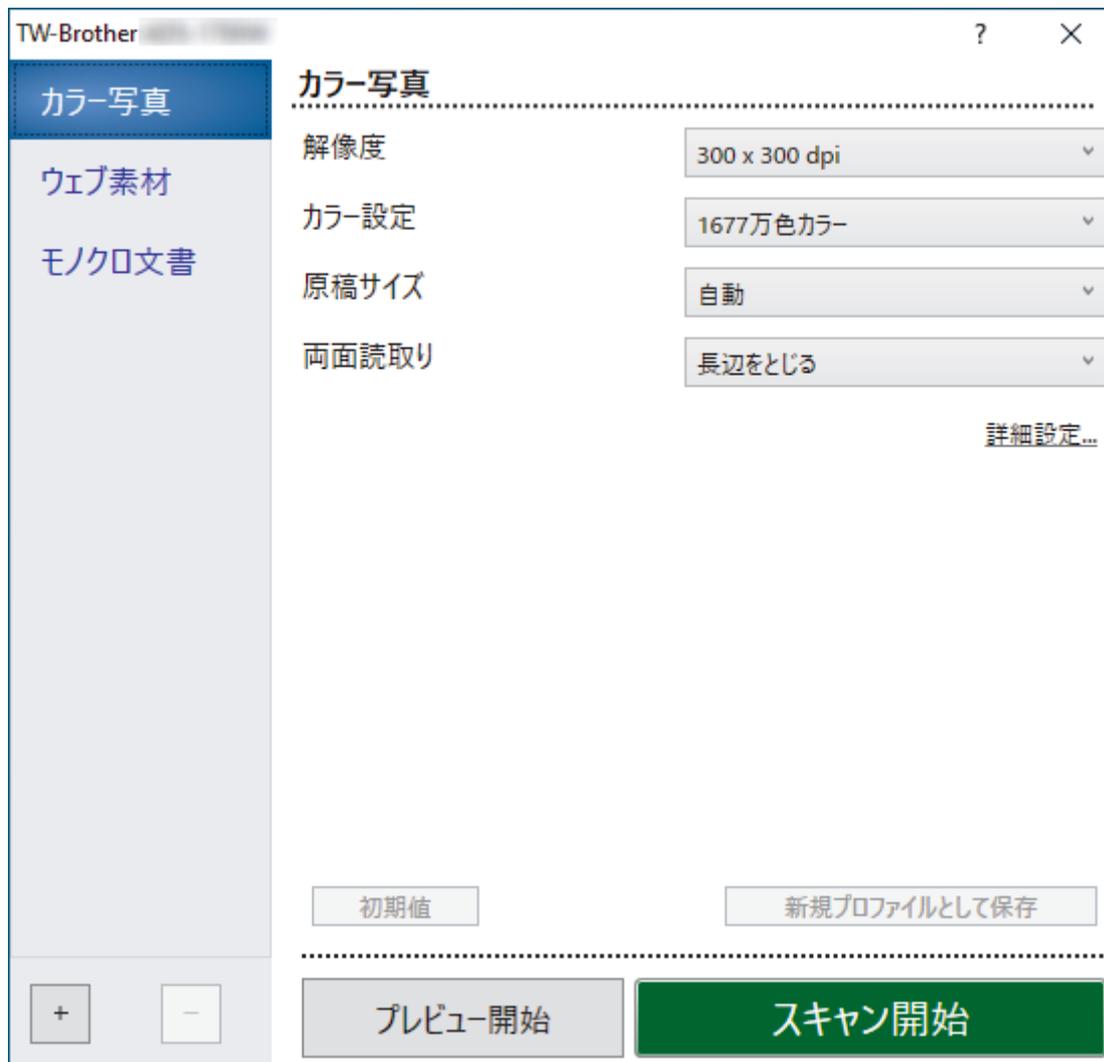
スキャナードライバーに含まれている Nuance™ PaperPort™ 14SE アプリケーションを使用してスキャンできます。

アプリケーションの使い方については、各アプリケーションのヘルプメニューをクリックして、ヘルプリボンで**使い方ガイド**をクリックして確認してください。



ここでは、Nuance™ PaperPort™ 14SE を使用してスキャンする場合の手順を示します。その他の Windows アプリケーションの場合も、手順は同様です。Nuance™ PaperPort™ 14SE は、TWAIN ドライバーと WIA ドライバーをサポートしています。TWAIN ドライバー（推奨）を使用する手順を示します。

1. 原稿をセットします。
2. Nuance™ PaperPort™ 14 を起動します。以下のいずれかを行ってください：
 - Windows 10
 > Nuance PaperPort 14 > PaperPort をクリックします。
 - Windows 8.1
 (PaperPort) をクリックします。
 - Windows 7
 (スタート) > すべてのプログラム > Nuance PaperPort 14 > PaperPort をクリックします。
3. デスクトップメニューをクリックして、デスクトップリボンの**スキャン設定**をクリックします。
画面の左側に、**スキャンまたは写真の取り込み**パネルが表示されます。
4. **選択** をクリックします。
5. 利用可能なスキャナーの一覧から、**TWAIN: TW-Brother XX-XXXXX** を選択します (XXXXX は本製品のモデル名です)。WIA ドライバーを使用するには、「WIA」で始まるブラザーのドライバーを選択します。
6. **スキャンまたは写真の取り込み**パネルで**スキャナダイアログボックスの表示**のチェックボックスを選択します。
7. **スキャン** をクリックします。
スキャナーセットアップダイアログボックスが表示されます。



8. 必要に応じて、スキャナーセットアップダイアログボックスで設定値を調整します。
9. **原稿サイズ**のドロップダウンリストから原稿サイズを選択します。
10. スキャンする前に画像のプレビューをして不要な部分を切り取りたい場合は、**プレビュー開始**をクリックします。
11. **スキャン開始** をクリックします。
本製品がスキャンを開始します。

✓ 関連情報

- [パソコンからのスキャン \(Windows\)](#)
 - [TWAIN ドライバーの設定 \(Windows\)](#)

TWAIN ドライバーの設定 (Windows)



- 設定項目名および設定可能な値は、ご使用の製品によって異なります。

1. スキャン

スキャンする原稿の種類にあわせて、**カラー写真**、**ウェブ素材**、または**モノクロ文書**を選択します。

スキャン (画像種類)		解像度	カラー設定
カラー写真	写真のスキャンに使用します。	300 x 300 dpi	1677 万色カラー
ウェブ素材	スキャンした画像を Web ページに添付する時に使用します。	100 x 100 dpi	1677 万色カラー
モノクロ文書	テキスト原稿をスキャンする時に使用します。	200 x 200 dpi	モノクロ

2. 解像度

解像度 ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度が高くなるほどスキャン画像が精細になりますが、メモリーを消費して転送時間が長くなります。

3. カラー設定

さまざまな色の濃さの中から選択します。

- **自動**

原稿に色が使われているかどうかを自動的に検出し、スキャン画像を生成します。カラーページと白黒ページが混在する原稿の場合、カラーページはカラーモードで、白黒ページは**モノクロ**モードでスキャンされます。

- **モノクロ**

文字原稿または線画原稿に使用します。

- **グレー（誤差拡散）**

写真やグラフィックに使用します。（誤差拡散は、グレーの点を使用せずに、擬似的にグレースケールの画像を作成する手法です。グレーに見せるために、黒い点を一定の規則で配置します。）

- **256 階調グレー**

写真やグラフィックに使用します。最大で 256 階調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

- **1677 万色カラー**

最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーを必要とし、転送時間が最も長くなります。

4. 原稿サイズ

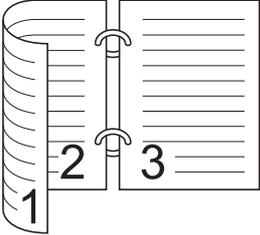
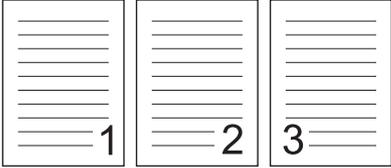
あらかじめ設定されたサイズから、原稿に最適なサイズを選択します。**カスタム**を選択すると、**ユーザー定義サイズ設定**ダイアログボックスが表示され、原稿サイズを指定できます。

5. 両面読取り

原稿の両面をスキャンします。スキャンした原稿で作成されたデータファイルが正しく表示されるように、原稿のレイアウトに応じて**長辺をとじる**または**短辺をとじる**を選択します。



両面読取りは、長尺には使用できません。

両面スキャン設定	原稿のレイアウト	スキャン結果
長辺をとじる		
短辺をとじる		

6. 詳細設定...

スキャナーセットアップダイアログボックスの**詳細設定...**ボタンをクリックして、詳細設定を行います。

- **原稿補正**

- **傾き補正/サイズ調整**

- **傾き補正**

原稿の傾きを自動的に補正するよう設定します。



- **原稿サイズ**で**自動**を選択した場合、**傾き補正**機能が自動的にオンに設定されます。

- **原稿後端自動検知**

原稿の長さが選択した**原稿サイズ**よりも短い場合、原稿の端を自動で検知して用紙サイズを調整します。

- **原稿ふち調整**

この機能を使用すると、画像の端に一定の余白を追加または削除することができます。正の値を指定するとスキャン画像の出力時にサイズが小さくなり、負の値を指定するとスキャン画像の出力時にサイズが大きくなります。



原稿ふち調整は、原稿サイズが自動に設定されている場合にのみ使用できます。

- **画像回転**

自動が選択されている場合は、テキストの向きに基づいて原稿の方向を変更します。

- **原稿ふち塗りつぶし**

スキャンした画像の四辺の縁を、選択した色と範囲で塗りつぶします。

- **カラー自動検出調整**

スキャンタイプ**自動**を選択すると、色の検出レベルを調整できます。つまみの値を大きくすると、原稿によってはカラー原稿と判断される可能性が高くなります。

- **白紙除去**

スキャン結果から原稿の白紙ページを削除します。

- **画質調整**

- **誤差拡散グレー濃淡調整**

明るさとコントラストを調整してグレー画像を作成します。



カラー設定がグレー（誤差拡散）のときのみ使用できます。

明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさレベル**を設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。数値を入力して明るさを設定することも可能です。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**を調整します。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー部分がより詳細に見られます。数値を入力してコントラストを設定することも可能です。

- **カラートーン調整**

256階調グレーおよびカラースキャン中に、明るさ、コントラスト、およびガンマを調整できます。

- **背景スムージング**

- **裏写り・地紋除去**

原稿の裏面のテキストや画像がスキャンされるのを防ぎます。

- **地色除去**

スキャンしたデータをより見やすくするため、原稿の地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。

- **ドロップアウトカラー**

スキャンした画像から取り除きたい色を選択します。

- **エッジ強調**

文字を鮮明にします。



カラーまたはグレー画像をスキャンするときに、次の項目を選択できます。

- **カラートーン調整**

- **エッジ強調**

- **モノクロ画質調整**

- **モノクロ化レベル調整**

この設定で、**モノクロ**モードでのスキャン中に画質を調整することができます。値が大きくなるほどスキャン画像内の黒の量が増え、値が小さくなるほど白の量が増えます。OCR（光学式文字認識）技術でスキャンした原稿の質を向上させるには、この設定を使用します。

- **文字補正**

かすれたり欠けたりしている原本の文字を修正し、読みやすくします。



文字補正は、白黒画像をスキャンするときに選択できます。

- **白黒反転**

この機能を使用すると、白黒反転版のスキャン画像を作成できます。

- **搬送制御**

- **レイアウト**

2 ページの原稿を 1 ページにまとめたり、1 ページの原稿を 2 ページに分割してスキャンできます。

- **キャリアシートモード**

キャリアシート（別売）を使用して、次の種類の原稿をスキャンします。

- 重要な文書（写真、契約書）
- 薄紙（領収書）
- 不規則な形の紙（切り抜き）

- **継続スキャン**

スキャンが完了したときと同じ設定を使用して、追加の原稿をスキャンするには、このオプションを選択します。

- **特殊機能**

- **バーコード読み取り**

本製品は、スキャンした画像のバーコードを読み取ります。バーコードの種類と検出領域を指定します。



バーコード読み取りは、**レイアウト**がオフの場合に使用できます。

バーコードをスキャンして読み取るには、サードパーティ製のアプリケーションを使用してください。TWAIN ドライバーはバーコードスキャンに対応していません。

- **JPEG 圧縮率**

保存する JPEG ファイルの画質を変更します。



この機能を使用するには、サードパーティ製のアプリケーションを使用してください。TWAIN ドライバーはディスクファイルモードに対応していません。



関連情報

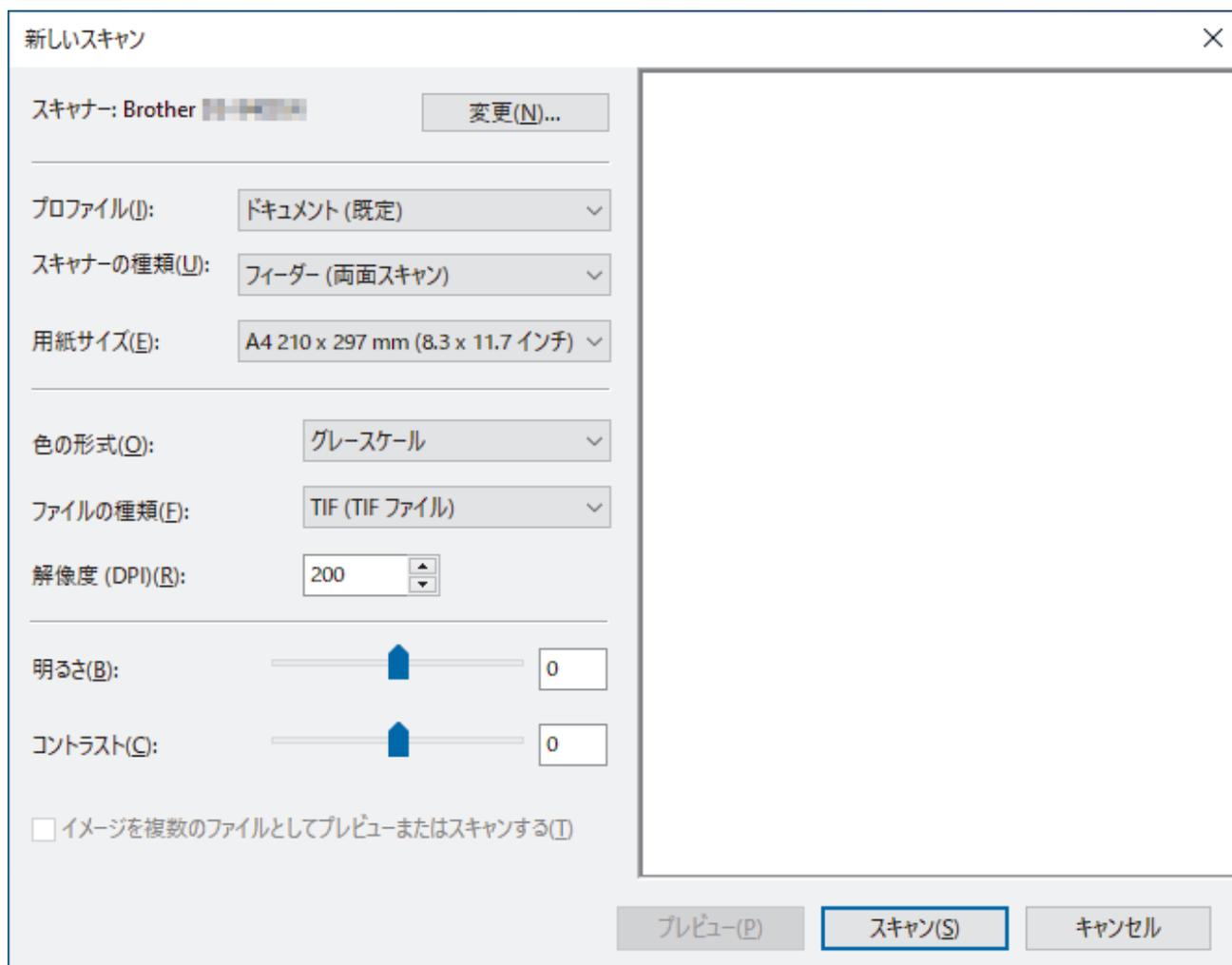
- Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする

Windows フォトギャラリーまたは Windows FAX とスキャンを使用したスキャン

Windows フォトギャラリーまたは Windows FAX とスキャンアプリケーションは、それぞれスキャンに使用できるオプションです。

これらのアプリケーションは、WIA スキャナードライバーを使用します。

1. 原稿をセットします。
2. スキャンアプリケーションを起動します。以下のいずれかを行ってください：
 - Windows フォトギャラリー (Windows 7)
ファイル > カメラまたはスキャナからの読み込みをクリックします。
 - Windows FAX とスキャンを起動します。
ファイル > 新規作成 > スキャンをクリックします。
3. 利用するスキャナーを選択します。
4. インポートまたは OK をクリックします。
新しいスキャンダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じて、スキャナーセットアップダイアログボックスで設定値を調整します。
6. **スキャン** をクリックします。
本製品がスキャンを開始します。



関連情報

- パソコンからのスキャン (Windows)
- WIA ドライバーの設定 (Windows)

WIA ドライバーの設定 (Windows)



1. 給紙装置

ドキュメントフィーダのみ選択できます。

2. 写真の種類 (画像の種類)

スキャンする原稿の種類にあわせて、**カラー画像**、**グレースケール画像**、**白黒画像またはテキスト**、または**カスタム設定**を選択します。

詳細設定を変更するには、**スキャンした画像の品質の調整**リンクをクリックします。



1. 明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。

2. コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルを調整します。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。数値を入力してコントラストのレベルを設定することも可能です。

3. 解像度 (DPI)

解像度 (DPI)リストからスキャン解像度を選択します。解像度が高くなるほどスキャン画像が精細になりますが、メモリーを消費するため、転送時間が長くなります。

4. 画像の種類

スキャンする原稿の種類にあわせて選択または変更します。

✓ 関連情報

- [Windows フォトギャラリー](#)または [Windows FAX](#) とスキャンを使用したスキャン

Kofax Power PDF Standard v3 を使用してスキャンする

Kofax Power PDF アプリケーションを使ってスキャンすることができます。スキャンした PDF データを、Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint、画像など他の形式に変換します。ソフトウェアのインストール中にシリアルナンバーの入力を求められた場合は、スキャナーに付属のラベルをご確認ください。詳しくは、アプリケーション内で、Kofax Power PDF のヘルプメニューをご覧ください。

✓ 関連情報

- [パソコンからのスキャン \(Windows\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows)

パソコンからスキャンするには、Windows 用 Brother iPrint&Scan を使用します。これは、support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、ダウンロードします。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10



> **Brother** > **Brother iPrint&Scan** をクリックします。

- Windows 8.1

Brother iPrint&Scan をクリックします。

- Windows 7



(スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother iPrint&Scan** をクリックします。

2. 本ブラザー製品が選択されていない場合、**製品を選択**ボタンをクリックし、画面の指示に従って本ブラザー製品を選択します。

3. **スキャン**アイコンをクリックし、画面の指示に従って原稿をスキャンします。



関連情報

- [パソコンからのスキャン \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [Brother iPrint&Scan の概要](#)

パソコンからのスキャン (Mac)

いくつかの方法を使用して、パソコン (Mac) から本製品で原稿をスキャンできます。ブラザー提供のソフトウェアアプリケーションまたはお好みのスキャンアプリケーションを使用します。

- [Brother iPrint&Scan](#) を使用してスキャンする (Mac)
- [Apple イメージキャプチャ \(ICA ドライバー\)](#) を使用したスキャン

Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Mac)

パソコンからスキャンするには、Mac 用 Brother iPrint&Scan を使用します。App Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。

1. **Finder** メニューバーで **移動 > アプリケーション** をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本ブラザー製品が選択されていない場合、**製品を選択** ボタンをクリックし、画面の指示に従って本ブラザー製品を選択します。
3. **スキャン** アイコンをクリックし、画面の指示に従って原稿をスキャンします。

✓ 関連情報

- [パソコンからのスキャン \(Mac\)](#)

関連トピック :

- [Brother iPrint&Scan の概要](#)

▲ホーム > スキャン > パソコンからのスキャン (Mac) > Apple イメージキャプチャ (ICA ドライバー) を使用したスキャン

Apple イメージキャプチャ (ICA ドライバー) を使用したスキャン

support.brother.co.jp から ICA ドライバーをダウンロードしてインストールします。イメージキャプチャアプリケーションを使用して直接スキャンすることもできます。

✓ 関連情報

- パソコンからのスキャン (Mac)
 - Apple イメージキャプチャーを使ったスキャン
 - ICA ドライバーの設定
-

▲ホーム > スキャン > パソコンからのスキャン (Mac) > Apple イメージキャプチャ (ICA ドライバー) を使用したスキャン > Apple イメージキャプチャーを使ったスキャン

Apple イメージキャプチャーを使ったスキャン

1. イメージキャプチャアプリケーションを起動します。



2. 画面の左側のリストから製品を選択します。

本製品を USB ケーブルでパソコン (Mac) に接続した場合、**デバイス**領域に製品が表示されます。ネットワーク経由で接続されている場合は、**共有**領域に表示されます。



3. 原稿をセットします。
4. 原稿のサイズを選択します。
5. **スキャン先**ポップアップメニューで、保存先フォルダまたは保存先アプリケーションを選択します。
6. **スキャン** をクリックします。
本製品がスキャンを開始します。



関連情報

- Apple イメージキャプチャ (ICA ドライバー) を使用したスキャン

ICA ドライバーの設定



イメージキャプチャの設定を調整するには、**詳細情報**をクリックします。

 設定項目名および設定可能な値は、ご使用の製品によって異なることがあります。

1. 種類

カラー、白黒、テキストから選択することができます。

2. 解像度

原稿に必要な解像度を指定します。

3. スキャンサイズ/サイズ

原稿の用紙サイズを指定します。

4. 方向

原稿の向きを指定します。

5. 両面 (サポート対象モデルのみ)

両面チェックボックスを選択すると、両面スキャンを行うことができます。

6. スキャン先

保存先フォルダーまたは保存先アプリケーションを指定します。

7. 名前

スキャンした画像の名前の先頭につける文字列を入力できます。

8. フォーマット

スキャンしたデータのファイル形式を指定します。

9. 単一書類に結合

ファイル形式で PDF または TIFF を選択すると、原稿を 1 つのつながりとしてスキャンし、1 つのファイルとして保存できます。

10. イメージ補正

種類の選択オプションに応じて、以下の設定ができます。

種類	設定可能な設定
カラー	明度、色合い、色温度、彩度
白黒	明度、コントラスト
テキスト	しきい値

関連情報

- [Apple イメージキャプチャ \(ICA ドライバー\)](#) を使用したスキャン
-

▲ [ホーム](#) > [スキャン](#) > モバイル向けの Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする

モバイル向けの Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする

- [モバイル向けの Brother iPrint&Scan](#)

モバイル向けの Brother iPrint&Scan

Brother iPrint&Scan を使用して、さまざまな携帯端末からスキャンを行います。

- Android™ 端末の場合：
Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの Android™ 端末から直接本製品の機能を使用できます。
Google Play™ ストアアプリから、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。
- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS 対応のすべての機器の場合：
Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの iOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。
App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

詳しい説明は、support.brother.co.jp/j/d/b5f3/を参照してください。

✓ 関連情報

- [モバイル向けの Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする](#)

関連トピック：

- [Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan](#)

Presto! BizCard を使用してスキャンする

Presto! BizCard を使用すると、スキャンした名刺の情報（氏名、会社名、電話番号/FAX 番号、住所、メールアドレスなど）をお使いのパソコンで管理できます。名刺をスキャンまたはインポートすると、各名刺のデータと画像が Presto! BizCard に自動的に保存されます。さまざまな表示モードを使用して、検索、編集、作成、並べ替えができます。

✓ 関連情報

- [スキャン](#)

ネットワーク

- 対応している基本ネットワーク機能について
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ
- 他の無線ネットワーク設定方法について
- 高度なネットワーク機能

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows 7 (SP1) Windows 8.1 Windows 10	Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019	macOS v10.12.x macOS v10.13.x macOS v10.14.x
スキャン	○	○	○
BRAdmin Light ^{1 2}	○	○	
Web Based Management (サポート対象モデルのみ) ²	○	○	○
リモートセットアップ ²	○		○

✓ 関連情報

- ネットワーク

¹ BRAdmin Light は、support.brother.co.jp のお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからダウンロードできます。

² 製品設定を管理するための初期のログインパスワードは **initpass** です。パスワードは、権限のないアクセスから製品を保護するために変更することをお勧めします。

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ

ユーティリティソフトを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行います。

- [ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて](#)

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

Web Based Management (サポート対象モデルのみ)

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) または SSL(セキュアソケットレイヤー)上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザに本製品の IP アドレスを入力して、スキャナーの設定の変更を行います。

BRAdmin Light (Windows) (サポート対象モデルのみ)

BRAdmin Light は、ネットワークに接続された本製品の初期設定を行うためのユーティリティです。ネットワーク上の本製品の検索、状態の閲覧、IP アドレスなどのネットワークの基本設定が行えます。

support.brother.co.jp で、お使いの製品のソフトウェアダウンロードページを開き、BRAdmin Light の最新版をダウンロードします。



- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。スキャン可能であることがわかっている場合は、メーカーの指示に従ってソフトウェアを設定します。

リモートセットアップ (Windows および Mac)

リモートセットアップは、Windows または Mac アプリケーションから、多くの製品とネットワークを設定するためのプログラムです。このアプリケーションを起動すると、本製品の設定値がお使いのパソコンに自動的にダウンロードされ、パソコン画面に表示されます。設定を変更する場合は、変更した設定値を本製品に直接送信します。



このユーティリティーは USB またはネットワーク接続のいずれかで使用できます。



関連情報

- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ

関連トピック：

- ネットワーク機器の IP アドレスを確認する

他の無線ネットワーク設定方法について

- 無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンタッチ方式を使用して本製品に無線 LAN ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- Wireless Direct を使用する
- インフラストラクチャモードを使用する

無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- 無線 LAN 設定を行う前に、お使いのネットワーク名 (SSID) とネットワークキー (パスワード) を知っておく必要があります。



このセキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

- 毎日の通常の文書スキャン作業を快適に行えるようにするには、本製品を無線 LAN アクセスポイント/ルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

▲ ホーム > ネットワーク > 他の無線ネットワーク設定方法について > Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線 LAN ネットワークを設定する

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線 LAN ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターが Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) をサポートしている場合、本製品から WPS を使用して無線ネットワークを設定できます。

 WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます：



1. モード切替スイッチを  にスライドさせます。
Wi-Fi LED が点滅します。
2. 本製品の WPS ボタンを、2 秒間押したままにします。
Wi-Fi LED がさらに高速に点滅し始めます。
3. お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの WPS ボタンを押します。

本製品が正常に接続されると、Wi-Fi LED の点滅が停止し、点灯します。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

追加のネットワークを設定するには、Web Based Management を使用します。「関連情報」をご覧ください：
[Web Based Management にアクセスする](#)

関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

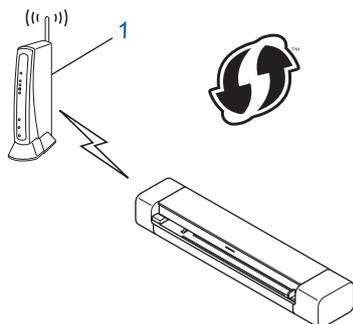
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターが WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN) 方式を使用して無線 LAN ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー (無線 LAN を管理する機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターの説明書をご参照ください。

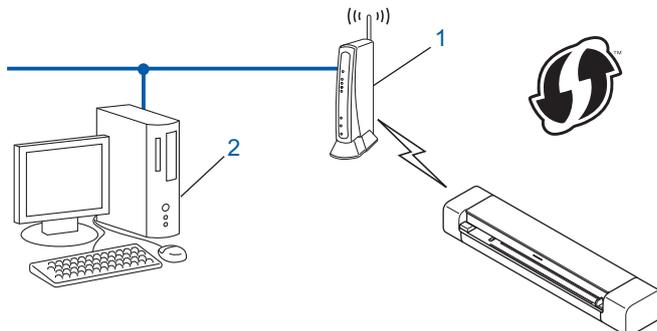
タイプ A

無線 LAN アクセスポイントルーター (1) がレジストラーを兼ねている場合の接続。



タイプ B

パソコンなど、その他の機器 (2) がレジストラーとして使用される場合の接続。



 WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます：



1. モード切替スイッチを  にスライドさせます。
Wi-Fi LED が点滅し始めます。
2. 本製品の WPS ボタンを、2 秒間押したままにします。
Wi-Fi LED が高速で点滅します。
3.  を押します。
Wi-Fi LED が通常ので速度で点滅します。
4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。(例：http://192.168.1.2)
5. WPS 設定ページに移動して、本製品のラベルに記載されている PIN を入力し、画面の指示に従います。



- レジストラー（無線 LAN を管理する機器）は通常、無線 LAN アクセスポイントルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイントルーターの種類によって異なります。詳しい説明は、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows 7、Windows 8.1、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合は、以下の手順をすべて行ってください。

6. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10



> Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスの追加をクリックします。

- Windows 8.1

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンター > デバイスの追加をクリックします。

- Windows 7



(スタート) > デバイスとプリンター > デバイスの追加をクリックします。



- Windows 7、Windows 8.1、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合は、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳しい説明は、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 7、Windows 8.1、または Windows 10 をレジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、スキャナードライバーをインストールできます。完全なドライバーとソフトウェアのパッケージをインストールするには、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

7. 本製品を選択し、次へをクリックします。

8. 本製品のラベルに記載されている PIN を入力し、次へをクリックします。

9. (Windows 7 のみ) ネットワークを選択して、次へをクリックします。

10. 閉じる をクリックします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の Wi-Fi LED が点灯します。



関連情報

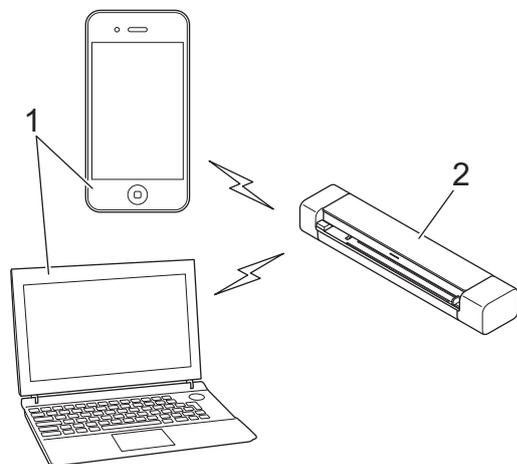
- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

Wireless Direct を使用する

- Wireless Direct を使用して無線機器からスキャンする
- Wireless Direct ネットワークを設定する

Wireless Direct を使用して無線機器からスキャンする

Wireless Direct は、Wi-Fi Alliance®によって開発された無線設定方法の1つです。これにより、無線 LAN ルーター/アクセスポイントを使用しなくても、本製品およびお使いの無線機器（パソコン、スマートフォン、タブレットなど）の間に安全な無線ネットワークを構成できます。ネットワーク名（SSID）とネットワークキー（パスワード）の手動設定により、無線ネットワークを設定できます。



1. 無線機器
2. 本製品

✓ 関連情報

- [Wireless Direct を使用する](#)

Wireless Direct ネットワークを設定する

1. モード切替スイッチを  にスライドさせます。
2. お使いの無線機器の Wi-Fi 機能を有効にし、スキャナーを検索します。
3. お使いの無線機器でスキャナーの SSID (DIRECT-xxMDS-940DW_BRxxxx) を選択します。
4. ネットワークキー (パスワード) の入力を求められたら入力します。



SSID とネットワークキーは、スキャナーのラベルに記載されています。



関連情報

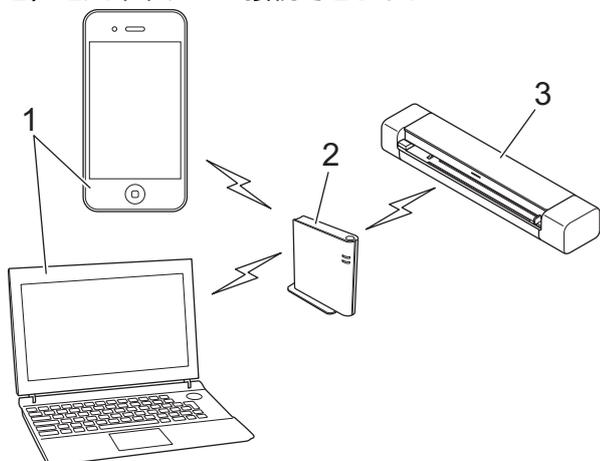
- [Wireless Direct を使用する](#)

インフラストラクチャモードを使用する

- インフラストラクチャモードを使用して無線機器からスキャンする
- インフラストラクチャモードで Wi-Fi の設定を行う

インフラストラクチャモードを使用して無線機器からスキャンする

無線 LAN ルーター/アクセスポイントを介して、お使いの無線機器（パソコン、スマートフォン、タブレットなど）をスキャナーに接続できます。



1. 無線機器
2. 無線 LAN ルーター/アクセスポイント
3. 本製品

✓ 関連情報

- [インフラストラクチャモードを使用する](#)

インフラストラクチャモードで Wi-Fi の設定を行う

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名 (SSID)

ネットワークキー (パスワード)

例：

ネットワーク名 (SSID)
HELLO

ネットワークキー (パスワード)
12345



ご使用のルーターで WEP 暗号化方式を使用している場合は、1 番目の WEP キーとして使用されるネットワークキー (パスワード) を入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2. Wireless Direct を使用してスキャナーをパソコンに接続します。
3. ウェブブラウザを起動します。
4. ブラウザーのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。
5. **ネットワーク** タブをクリックします。
6. **無線** をクリックします。
7. 左側にあるナビゲーションバーの**無線 (Setup Wizard)**メニューをクリックします。
8. **Start Wizard** ボタンをクリックします。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが自動的に開始されます。
9. 画面の指示に従って、無線ネットワーク設定を行います。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。追加のネットワークを設定するには、Web Based Management を使用します。「**関連情報**」をご覧ください：
Web Based Management にアクセスする

✓ 関連情報

- [インフラストラクチャモードを使用する](#)

関連トピック：

- [Wireless Direct ネットワークを設定する](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

高度なネットワーク機能

- Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する

Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する

簡易ネットワークタイムプロトコル (SNTP) は、SNTP タイムサーバーとの認証で本製品が使用する時間を同期させるために使用されます。本製品で使用される時刻を、SNTP タイムサーバーによって提供される UTC (協定世界時) と自動または手動で同期させることができます。

- Web Based Management で日時を設定する
- Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

Web Based Management で日時を設定する

製品で使用されている時間を SNTP タイムサーバーと同期させるように、日時を設定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
 2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
- パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。
3. **管理者設定** タブをクリックします。
 4. 左側にあるナビゲーションバーの**時計設定** をクリックします。

時計設定

日付 / /

時計表示 12時間表示 24時間表示

時間 : AM 

タイムゾーン 

サマータイム オフ オン

SNTPサーバーと同期する

本機能を使用するためには
SNTPサーバーの設定が必要です。

[SNTP>>](#)

5. **タイムゾーン** ドロップダウンリストから、自分の場所と UTC との時差を選択します。
6. **SNTP サーバーと同期する** チェックボックスを選択します。
7. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する](#)

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。

3. **ネットワーク** タブをクリックします。
4. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
5. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
6. 製品を再起動して、設定を有効にします。
7. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックして、適宜設定を行います。

SNTP

状態	有効
同期状態	同期成功

SNTPサーバー設定の方法 STATIC ▾

プライマリーSNTPサーバーアドレス

プライマリーSNTPサーバーポート

セカンダリーSNTPサーバーアドレス

セカンダリーSNTPサーバーポート

同期間隔 時間

[時計設定>>](#)

オプション	説明
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。 <ul style="list-style-type: none">• AUTO

オプション	説明
	<p>ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • STATIC 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス セカンダリー SNTP サーバーアドレス	<p>サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。</p> <p>セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サーバーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。</p>
プライマリー SNTP サーバーポート セカンダリー SNTP サーバーポート	<p>ポート番号を入力します (1~65535)。</p> <p>セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。</p>
同期間隔	サーバーとの同期の試行間隔 (1 時間から 168 時間) を入力します。

8. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [Web Based Management](#) を使用して SNTP サーバーと時間を同期する

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

セキュリティ

- ネットワークセキュリティ機能

ネットワークセキュリティ機能

- SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

- 証明書と Web Based Management

証明書と Web Based Management

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- CA 証明書をインポートおよびエクスポートする
- 複数の証明書を管理する
- 自己署名証明書を作成する
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- 自己署名証明書を本製品にインポートまたは、本製品からエクスポートする

サポートされているセキュリティ証明書機能

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な管理、認証、本製品との通信が可能になります。

本製品では SSL/TLS 通信の使用が可能で、次の種類のセキュリティ証明書に対応しています。

- プリインストール証明書

本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。



プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書

本製品は自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

- 認証局 (CA) 発行の証明書

CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：

- 本製品からの証明書署名要求 (CSR) を使用する場合。
- 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

- 認証局 (CA) 証明書

CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。



SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。

- 本製品をお買い上げ時の設定にリセットすると、インストールされている証明書とプライベートキーが削除されます。本製品のリセット後も同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。



関連情報

- [証明書と Web Based Management](#)

CA 証明書をインポートおよびエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2

パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。
3. **ネットワーク** タブをクリックします。
4. **セキュリティ** タブをクリックします。
5. **CA 証明書** をクリックします。
6. 以下のいずれかを行ってください：
 - CA 証明書をインポートするには、**CA 証明書のインポート** をクリックします。インポートするファイルを表示して選択します。
 - CA 証明書をエクスポートするには、証明書を選択し、**エクスポート** をクリックします。
7. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [証明書と Web Based Management](#)

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

複数の証明書を管理する

複数の証明書の機能により、Web Based Management を使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。Web Based Management で、**CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

最大 7 つの CA 証明書を保存して、SSL を使用できます。

証明書の有効期限が切れた場合に対処できるように、格納する証明書の数を最大数よりも 1 つ少なくしておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。設定の失敗を避けることができます。

✓ 関連情報

- [証明書と Web Based Management](#)

自己署名証明書を作成する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
- パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。
3. **ネットワーク**タブをクリックします。
4. **セキュリティ**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
6. **自己署名証明書の作成**をクリックします。
7. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
 - **コモンネーム**の長さは 64 バイト未満です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
 - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
8. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
9. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
10. **OK** をクリックします。
11. **ネットワーク**タブをクリックします。
12. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
13. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
14. **証明書の選択**ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
15. **OK** をクリックします。
16. **はい**をクリックして本製品を再起動します。

自己署名証明書が作成され、本製品のメモリーに保存されます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。

✓ 関連情報

- [証明書と Web Based Management](#)

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他のウェブブラウザを使用する場合、そのブラウザの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019

 > **Windows アクセサリ** をクリックします。

- Windows 8.1

タスクバーの  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

- Windows 7

 (スタート) > **すべてのプログラム** をクリックします。

- Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2

 (Internet Explorer) をクリックし、タスクバーに表示された  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

2. **Internet Explorer** を右クリックしてから **管理者として実行** をクリックします。



その他 オプションが表示されたら、**その他** をクリックします。

ユーザー アカウント 制御画面が表示されたら、**はい** をクリックします。

3. 以下のいずれかを行ってください：

- Wireless Direct 使用時

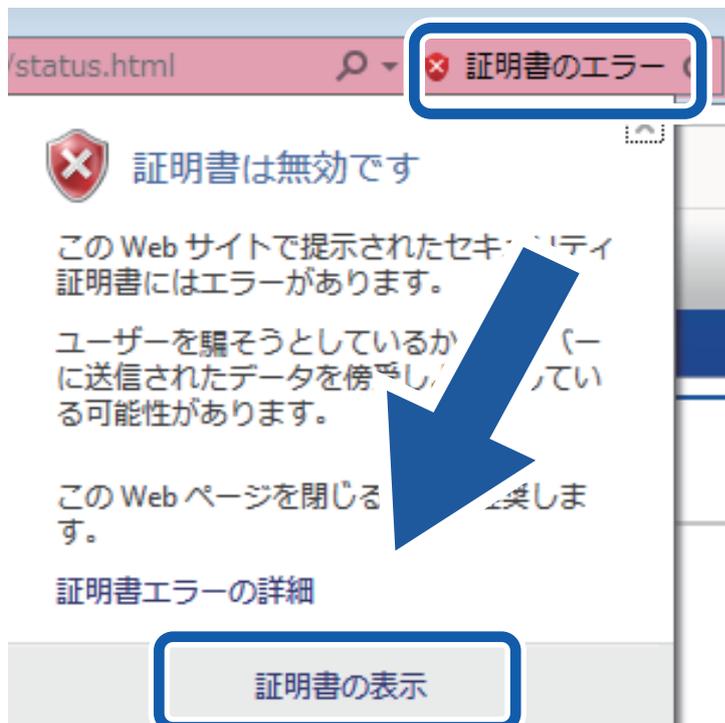
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。

- インフラストラクチャモード使用時

ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。

4. **このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)**。 をクリックします。

5. **証明書のエラー** をクリックして、**証明書の表示** をクリックします。



6. **証明書のインストール...** をクリックします。
7. **証明書のインポート ウィザード**が表示されたら、**次へ**をクリックします。
8. **証明書をすべて次のストアに配置する** を選択してから **参照...** をクリックします。
9. **信頼されたルート証明機関** を選択してから **OK** をクリックします。
10. **次へ** をクリックします。
11. **完了** をクリックします。
12. フィンガープリント（拇印）が正しければ、**はい**をクリックします。
13. **OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いのパソコンにインストールされ、SSL/TLS 通信が可能になりました。

✓ 関連情報

- [証明書と Web Based Management](#)

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

自己署名証明書を本製品にインポートまたは、本製品からエクスポートする

自己署名証明書を本製品に保存し、インポートまたはエクスポートすることで証明書を管理できます。

- 自己署名証明書をインポートする
- 自己署名証明書をエクスポートする

自己署名証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。

3. **ネットワーク**タブをクリックします。
4. **セキュリティ**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
6. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
7. インポートするファイルを表示します。
8. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いの製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- [自己署名証明書を本製品にインポートまたは、本製品からエクスポートする](#)

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

自己署名証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
 2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
- パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。
3. **ネットワーク**タブをクリックします。
 4. **セキュリティ**タブをクリックします。
 5. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
 6. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
 7. ファイルを暗号化する場合、**パスワード設定**欄にパスワードを入力します。
パスワード設定欄が空白の場合、出力ファイルは暗号化されません。
 8. **パスワード確認**欄にパスワードを再度入力し、**OK** をクリックします。
 9. **保存** をクリックします。

自己署名証明書がお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに自己署名証明書をインポートすることもできます。

関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポートまたは、本製品からエクスポートする

関連トピック：

- ネットワーク機器の IP アドレスを確認する

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

- [Brother iPrint&Scan の概要](#)

Brother iPrint&Scan の概要

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンからスキャンします。

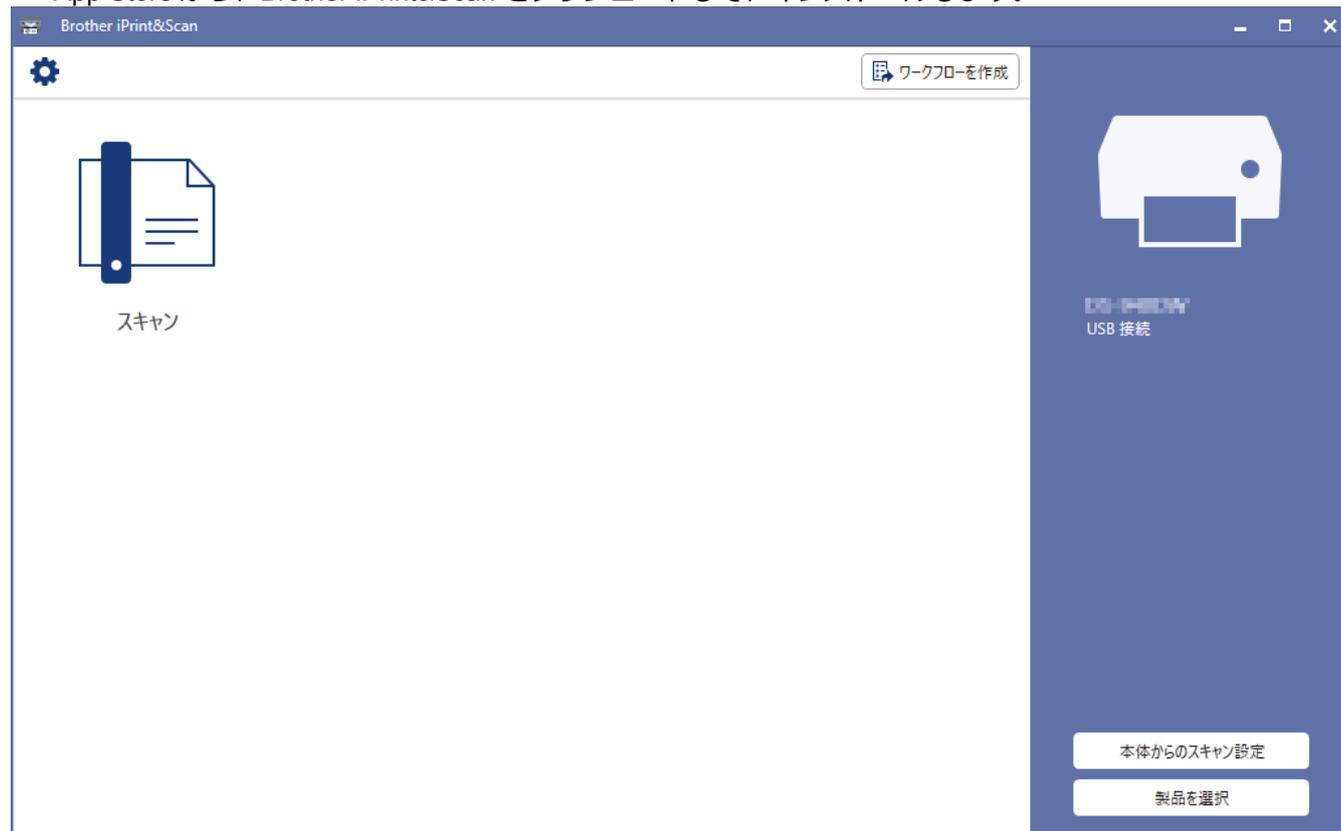
以下の画面は、Windows 向けの Brother iPrint&Scan の例を示しています。このアプリケーションを使用して、原稿をスキャンしたり、本製品のステータスを確認できます。アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なることがあります。

- Windows

support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、最新のアプリケーションをダウンロードします。

- Mac

App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。



✓ 関連情報

- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

関連トピック：

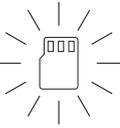
- [Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする \(Windows\)](#)
- [Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする \(Mac\)](#)

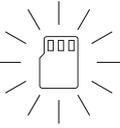
困ったときは

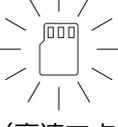
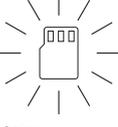
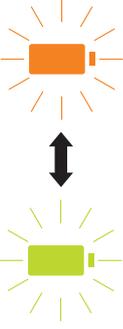
- エラーとメンテナンスの表示
- 紙詰まり
- 本製品で問題が発生した場合
- シリアル番号を確認する
- 本製品をリセットする

エラーとメンテナンスの表示

操作パネルのLED表示については、この表に説明しています。

エラーLED	SDカードLED	Wi-Fi LED	バッテリーLED	電源/スキャンLED	説明
					LEDがオフです。
					表示されている色でLEDが点灯しています。
					表示されている色でLEDが点滅しています。
					それぞれの色でLEDが消灯、点灯、または点滅しています。

エラーLED	SDカードLED	Wi-Fi LED	バッテリーLED	電源/スキャンLED	製品ステータス
					<p>紙詰まり 紙詰まりをクリアします。 長い原稿をスキャンする場合は、スキャンサイズまたは原稿サイズのドロップダウンリストから長尺を選択します。 エンボスカードを挿入するときは、エンボス加工されている面を上にして給紙口に挿入してください。</p> <p>トップカバーオープン トップカバーが開いています。トップカバーを閉じます。</p>
					<p>ファームウェアのアップデート ファームウェアをアップデート中です。アップデートが完了するまでしばらくお待ちください。</p>
					<p>保存スペースが不十分 スキャン to PC 機能を使用するときに、スキャンしたデータの保存先フォルダーに十分なメモリーがない可能性があります。START/STOPを押してエラーを消去します。スキャンしたデータの保存先フォルダーに十分な空き容量があることを確認します。</p>
					<p>アクセスエラー スキャン to PC USB ケーブルが本製品に正しく接続されていません。USB ケーブルを正しく接続します。</p>

エラー LED	SD カード LED	Wi-Fi LED	バッテリー LED	電源/スキャン LED	製品ステータス
					アクセスエラー スキャン to PC リモートセットアップでスキャン to PC の設定が行われていません。 リモートセットアップでスキャン to PC の設定を行います。
		 (ゆっくりと点滅)			無線ネットワーク接続エラー START/STOP を押してエラーを消去します。ネットワーク設定を確認します。
 (ゆっくりと点滅)	 (高速で点滅)				未対応のメモリーカード 未対応のメモリーカードがメモリーカードスロットに挿入されています。 <ul style="list-style-type: none"> このメモリーカードを取り出し、対応している microSD カードを挿入してください。 パソコンで microSD カードをフォーマットします。
 (ゆっくりと点滅)	 (高速で点滅)				メモリーカード上のファイルが多すぎる カードに格納されているファイルが多すぎると、本製品でメモリーカードにファイルを保存できません。 START/STOP を押してエラーを消去します。microSD カードを取り出して、以下のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> microSD カードから未使用のファイルまたはフォルダーを削除して、もう一度やり直します。 空き容量のある microSD カードを使用します。
					バッテリーエラー バッテリーエラーが発生しました。 <ul style="list-style-type: none"> 本製品またはそのバッテリーの内部温度が高すぎるか低すぎます。正常な温度に戻り、LED の点滅が停止するまでお待ちください。 本製品の電源を切り、再び電源を入れます。復旧しない場合は、販売店またはブラザーコールセンターにお問い合わせください。 スキャナーとパソコンに USB ケーブルを接続して、スキャナーを使用してください。USB ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。 「関連情報」をご覧ください：アフターサービスのご案内

✓ 関連情報

- 困ったときは
 - サービスコールランプ

関連トピック：

- 紙詰まり
- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan
- アフターサービスのご案内

サービスコールランプ

ご自身では解消できないエラーが発生している場合、本製品の LED は、サービスコールが必要なことを下図のように表示します。

サービスコールが表示された場合は、販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。

エラー LED	SD カード LED	Wi-Fi LED	バッテリー LED	電源/スキャン LED
 (高速で点滅)				

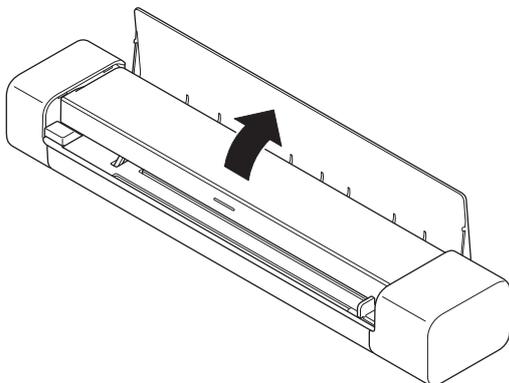
✓ 関連情報

- [エラーとメンテナンスの表示](#)

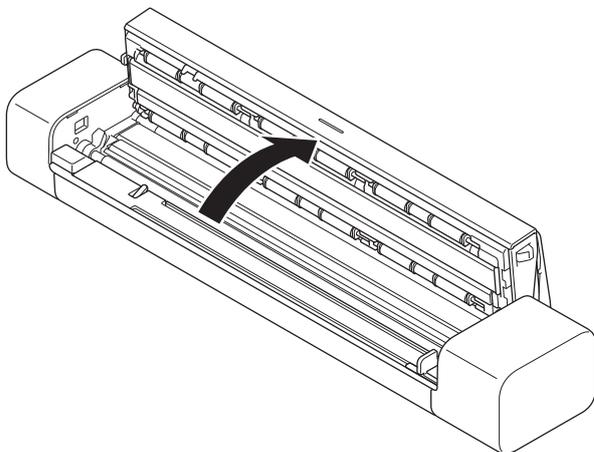
紙詰まり

原稿の挿入または給紙が正しく行われていない場合や、原稿が長すぎる場合、原稿が詰まることがあります。

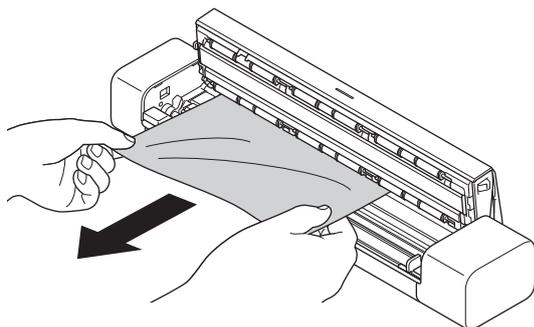
1. 排出ガイドを開けます。



2. トップカバーを開けます。



3. 詰まった原稿を製品から丁寧に抜き取ります。



本製品内部に破れた紙がないか確認します。本製品内部にある紙片を取り除きます。

4. トップカバーを閉じます。
5. 排出ガイドを閉じます。

重要

- 詰まった原稿が破れることを防ぐため、トップカバーを開ける前に原稿を引き出さないでください。

-
- 次回の紙詰まりを防ぐために、以下のことを行ってください。
 - トップカバーの中央を軽く押して、正しく閉じます。
 - 原稿の仕様に合わせて正しく設定します。
 - 本製品で使用できる原稿かどうかを確認します。
 - 原稿を正しくセットします。
 - 長尺紙を使用する場合は、紙詰まりを防ぐために、**原稿サイズ**メニューから**長尺**のオプションを選択する必要があります。
-

関連情報

- [困ったときは](#)

関連トピック：

- [エラーとメンテナンスの表示](#)
 - [使用可能な原稿](#)
 - [原稿のセット](#)
-

本製品で問題が発生した場合

ほとんどの問題をご自身で解決できます。本製品に問題があると思われる場合は、以下の項目を確認してください。さらにサポートが必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスして最新のよくあるご質問 (Q&A) ヒントをご覧ください。



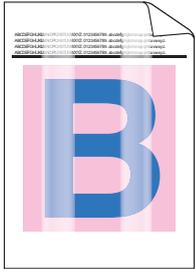
ブラザー純正以外の部品を使用すると、スキャン品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

- [スキャンおよびその他の問題](#)
- [ネットワークの問題](#)

スキャンおよびその他の問題

- >> スキャンの問題
- >> ソフトウェアの問題
- >> その他の問題

スキャンの問題

問題	原因	対応
スキャン開始時に TWAIN エラーや WIA エラーが表示される。(Windows)	TWAIN または WIA ドライバーが、お使いのスキャンアプリケーションで一次ソースとして選択されていません。	ブラザーの TWAIN または WIA ドライバーが、お使いのスキャンアプリケーションで一次ソースとして選択されていることを確認します。例えば、Nuance™ PaperPort™ 14SE の場合、 スキャン設定 > 選択 をクリックします。ブラザーの TWAIN/WIA ドライバーを選択します。
スキャン開始時に ICA エラーが表示される。(Mac)	本製品が デバイス 領域または 共有 領域から選択されていません。	本製品が選択されていることを確認します。
スキャンした画像に縦線が表示される。	読み取り部の表面に紙粉がたまっています。	本製品内部の読み取り部を拭きます。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーとローラーを清掃する
スキャンした画像に白色の縦線または縦縞が表示される。 	スキャナーが光源の近くに設置されているか、スキャナーに直射日光が当たっています。	スキャナーは光が直接当たらない場所に設置してください。
スキャンした画像全体に黒い線が入っている、空白の領域がある、または全般的に低品質である。	この問題は、スキャナーが正しく補正されていない場合、またはスキャナー内にクリップや破れた紙などの異物が付着している場合に発生します。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給紙口が清潔であることを確認してください。異物が見つかった場合は、スキャナーから取り除いてください。 2. スキャナーを補正してください。 スキャナーを補正してもスキャン品質が改善しない場合。 <ol style="list-style-type: none"> 1. スキャナーを清掃してください。 2. もう一度スキャナーを補正してください。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーとローラーを清掃する 「関連情報」をご覧ください：本製品を補正する
スキャンした画像が欠けている。	原稿ガイドが、原稿の幅に合わせて調整されていません。	原稿の幅に合わせて原稿ガイドを丁寧に調整してください。
	原稿に適した設定になっていません。例えば、原稿サイズとしてエグゼクティブ/A5 レターを選択時に、レター/A4 サイズの原稿が給紙されました。	原稿サイズの設定が原稿に合っていることを確認します。 余白設定を行い、スキャン位置を調整します。
	-	余白設定を行い、スキャン位置を調整します。
スキャンした画像が傾いている。	原稿ガイドが、原稿の幅に合わせて調整されていません。	原稿の幅に合わせて原稿ガイドを丁寧に調整してください。
	長尺紙の設定が選択されています。	長尺紙以外の設定を選択してください。

問題	原因	対応
スキャンした画像が傾いている。	原稿が丸まっています。	丸まった原稿をまっすぐに伸ばし、もう一度スキャンしてください。
	挿入されているカードのエンボス加工面が下になっています。	エンボスカードを取り出し、エンボス加工面を上にして給紙口に挿入してください。
	原稿がまっすぐに挿入されていない。	原稿をまっすぐに挿入してください。
	プラスチックカードの短辺から先にスキャンされる。	長辺から先にプラスチックカードをスキャンしてください。
	排出ガイドが開いています。	排出ガイドを閉じます。
スキャンが遅すぎる。	解像度が原稿に適していません。	スキャンの解像度を下げます。
	マイクロ USB3.0 ケーブル以外のケーブルを使用している場合は、スキャン速度が遅くなることがあります。	マイクロ USB3.0 ケーブルを使用してください。
原稿が給紙されない。	原稿が薄すぎるか厚すぎます。	本製品で使用できる原稿であることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な原稿
	リモートセットアップを実行中です。	リモートセットアップを終了してください。
	原稿が丸まっています。	丸まった原稿をまっすぐに伸ばし、もう一度スキャンしてください。
原稿が詰まる。	本製品で使用できない原稿です。	本製品で使用できる原稿かどうかを確認します。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な原稿
	原稿が丸まっています。	丸まった原稿をまっすぐに伸ばし、もう一度スキャンしてください。
	排出ガイドが開いています。	排出ガイドを閉じます。 紙の重さが排出ガイドを使用したスキャンに適合していることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な原稿
スキャン品質が悪い。	本製品内部の読み取り部の表面に紙粉がたまっています。	本製品内部の読み取り部を拭きます。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーとローラーを清掃する
	補正を実行する必要があります。	補正を実行してください。 「関連情報」をご覧ください：本製品を補正する
	スキャナー解像度が低すぎます。	スキャンの解像度を上げます。
スキャンデータに裏写りがある。	スキャンする原稿の種類に適した設定になっていません。	裏写り/地紋除去/地色除去チェックボックスをオンにします。
スキャンデータの色が暗い。	スキャンする原稿の種類に適した設定になっていません。	以下のいずれかを行ってください： <ul style="list-style-type: none"> 裏写り/地紋除去/地色除去チェックボックスをオンにし、パソコンからスキャンします。 明るさを上げて、パソコンからスキャンします。 コントラストを上げて、パソコンからスキャンします。 スキャンの種類をグレーまたはカラーに変更して、パソコンからスキャンします。
	補正を実行する必要があります。	補正を実行してください。 「関連情報」をご覧ください：本製品を補正する
白紙でない原稿がスキップされる。	<ul style="list-style-type: none"> 原稿が薄すぎます。 白紙除去がオンに設定されています。 	白紙除去をオフに設定します。 または、白紙除去の感度を下げます。
長い原稿をスキャンできない。	長尺紙が原稿サイズとして選択されていません。	原稿サイズに長尺紙を選択します。

問題	原因	対応
スキャンできない。	Web Based Management の PC からのスキャンダイアログボックスの PC からのスキャンオプションが無効になっています。	PC からのスキャンオプションを有効にします。
本製品からパソコンにスキャンできない。	スキャンアプリケーション（Brother iPrint&Scan など）がパソコンにインストールされていません。	スキャンアプリケーション（Brother iPrint&Scan など）をインストールします。 「関連情報」をご覧ください：Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan
	スキャンアプリケーション（Brother iPrint&Scan など）内で設定が行われていません。	スキャンアプリケーション（Brother iPrint&Scan など）を使用して設定を行います。 「関連情報」をご覧ください：Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan
	リモートセットアップでスキャン to PC の設定が行われていません。	リモートセットアップでスキャン to PC の設定を行います。
	モード切替スイッチが  に設定されています。	モード切替スイッチを  または  に設定してください。
プラスチックカードが詰まっている。	プラスチックカードを挿入したまま本製品の電源がオンにされました。	プラスチックカードを取り除きます。カードが再び詰まるのを防ぐために、カードを本製品に挿入したままにしないでください。
	挿入されているカードのエンボス加工面が下になっています。	エンボスカードを取り出し、エンボス加工面を上にして給紙口に挿入してください。
	プラスチックカードがまっすぐに挿入されていません。	プラスチックカードをまっすぐに挿入してください。
	排出ガイドが開いています。	排出ガイドを閉じます。
プラスチックカードが送られない。	挿入されているカードのエンボス加工面が下になっています。	エンボスカードを取り出し、エンボス加工面を上にして給紙口に挿入してください。

ソフトウェアの問題

問題	原因	対応
リモートセットアップまたは Web Based Management の設定を保存できない。	本製品は設定を処理中です。	本製品の処理が完了するのを待ってから、もう一度やり直します。
リモートセットアップが起動しない。	本製品がパソコンに接続されていません。	本製品をパソコンに接続し、もう一度やり直してください。
	エラーが発生しています。	すべてのエラーを解消し、リモートセットアップの準備状態を確認して、もう一度やり直します。
	本製品がスキャン中です。	スキャンが終了するのを待ち、もう一度やり直します。
	本製品の電源がオフになっています。	本製品の電源を入れて、もう一度やり直します。
	モード切替スイッチが  に設定されています。	モード切替スイッチを  または  に設定してください。

その他の問題

問題	原因	対応
USB ハブを使用したい。	USB ハブでは、スキャナーに十分な電力を供給できないことがあります。	スキャナーは、USB ハブに接続せずに使用してください。

問題	原因	対応
本製品の電源が入らない。	USB ケーブルが正しく接続されていません。	USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかり接続されていることを確認してください。
	バッテリー残量が少なくなっています。	スキャナーとパソコンに USB ケーブルを接続して、バッテリーを充電してください。 スキャナーの電源をオンにするには、バッテリーを十分に充電する必要があります。バッテリーが完全に充電されるまで、スキャナーの電源をオフにしてください。
パソコンから USB インターフェイス経由で本製品を見つけることができない。	スキャナードライバーがインストールされていません。	スキャナードライバーをインストールします。
	USB ケーブルが正しく接続されていません。	USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかり接続されていることを確認してください。 USB ケーブルを取り外してから、もう一度スキャナーとパソコンに接続してください。
スキャナーが熱くなっている。	長時間使用した後にスキャナーが熱くなるのは正常な状態です。	スキャナーから匂いがする場合、またはスキャナーに触れると少し熱く感じる場合は、直ちに USB ケーブルをスキャナーとパソコンから取り外してください。
スキャナーの電源が即座にオンまたはオフにならない。	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーに電力が残っていません。 バッテリー残量が少なくなっています。 	以下のいずれかを行ってください： <ul style="list-style-type: none"> スキャナーとパソコンに USB ケーブルを接続して、スキャナーを使用してください。⏻を押したときにスキャナーの電源がオンにならない場合は、2 分間待つてから、もう一度⏻を押してください。 バッテリーが完全に充電されるまで、スキャナーの電源をオフにして、USB ケーブルをスキャナーとパソコンに接続してください。もう一度スキャンを試みます。 USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかり接続されていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。 「関連情報」をご覧ください：アフターサービスのご案内
	本製品またはバッテリーの内部温度が高すぎるか低すぎます。	正常な温度に戻ると、本製品は自動的に復旧します。
モード切替スイッチを  に設定しても、Wi-Fi LED が点灯しない。	バッテリー残量が少なくなっています。	<ul style="list-style-type: none"> スキャナーとパソコンに USB ケーブルを接続して、バッテリーを充電してください。 USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかり接続されていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。 「関連情報」をご覧ください：アフターサービスのご案内
バッテリーを充電できない。	-	<ul style="list-style-type: none"> USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかり接続されていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。 「関連情報」をご覧ください：アフターサービスのご案内
パソコンから本製品の microSD カードに USB ケーブル経由でアクセスできない。	USB ケーブルがパソコンに接続されていません。	スキャナーとパソコンに USB ケーブルを接続してください。

問題	原因	対応
パソコンから本製品のmicroSDカードにUSBケーブル経由でアクセスできない。	モード切替スイッチが  または  に設定されています。	モード切替スイッチを  に設定してください。
	原稿のスキャン中です。	スキャンが完了したら、メモリーカードのフォルダーがコンピューター画面に表示されるまでお待ちください。
本製品のメモリーカードにアクセスしても、スキャンした画像が画面に表示されない。	スキャナーがマストレージモードではありません。	モード切替スイッチを  に設定して、マストレージモードに変更してください。
	スキャナーで原稿をスキャン中です。	スキャンが完了したら、もう一度メモリーカードにアクセスしてください。
バッテリーエラーのため、本製品のファームウェアをアップデートできません。	本製品またはバッテリーの内部温度が高すぎるか低すぎます。	正常な温度に戻るまで待って、もう一度やり直します。

✓ 関連情報

- 本製品で問題が発生した場合

関連トピック：

- スキャナーとローラーを清掃する
- 使用可能な原稿
- [Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan](#)
- 本製品を補正する
- [アフターサービスのご案内](#)

ネットワークの問題

- 無線 LAN ネットワークの設定を完了できない場合
- インストール中にスキャナーがネットワーク上で検出されない
- 本製品がネットワーク経由でスキャンできない
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

無線 LAN ネットワークの設定を完了できない場合

無線 LAN アクセスポイントルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。これで問題が解決しない場合は、無線設定をやり直します。それでも問題が解決しない場合は、この表のように対応します。

原因	対処方法	インターフェイス
セキュリティの設定 (SSID/ネットワークキー (パスワード)) は正しくありません。	セキュリティの設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイントルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。 	無線 LAN
本製品の MAC アドレスが許可されていません。	本製品の MAC アドレスがフィルターで許可されていることを確認してください。アドレスは本製品のラベルに印刷されています。	無線 LAN
無線 LAN アクセスポイントルーターは、ステルスモード (SSID を表示させない設定) です。	<ul style="list-style-type: none"> 正しいネットワーク名 (SSID) とネットワークキー (パスワード) を手動で入力します。 お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書に記載されているネットワーク名 (SSID) やネットワークキー (パスワード) を確認し、無線 LAN ネットワークを再セットアップしてください。 	無線 LAN
セキュリティの設定 (SSID/パスワード) は正しくありません。	ネットワーク名 (SSID) とネットワークキー (パスワード) を確認します。 SSID とネットワークキーは、スキャナーのラベルに記載されています。	Wireless Direct
本製品がお使いの無線機器から離れすぎています。	Wireless Direct のネットワーク設定を行うときは、本製品と無線機器を 1m 程度まで近づけてください。	Wireless Direct
本製品と無線機器の間に、障害物 (壁や家具など) がありますか？	本製品を障害物のない場所へ移動してください。	Wireless Direct
本製品または無線機器の近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、またはデジタルコードレス電話があります。	他の機器を、本製品または無線機器から離してください。	Wireless Direct
すべての対応を確認して試しましたが、Wireless Direct の設定ができません。	本製品の電源を一度切ってから、再度、入れ直します。その後で、再度、Wireless Direct 設定を行ってください。	Wireless Direct

✓ 関連情報

- [ネットワークの問題](#)

インストール中にスキャナーがネットワーク上で検出されない

原因	対処方法
お使いのパソコンはネットワークに接続されていません。	お使いのパソコンがネットワーク(無線 LAN 環境やインターネット)にアクセスできるネットワークなどに接続されていることを確認してください。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
お使いの製品はネットワークに接続されていません。	操作パネルのエラー LED がオレンジ色で点滅している場合は、エラーステータスを示します。エラーステータスを書き留め、エラーを解決してください。 「関連情報」をご覧ください：エラーとメンテナンスの表示
セキュリティソフトウェアを使用中です。	<ul style="list-style-type: none">インストーラーのダイアログボックスで、本製品を再び検索してください。製品付属ソフトウェアのインストール中にセキュリティソフトウェアの警告メッセージが表示された場合は、アクセスを許可してください。ブラザーのネットワーク機能では、次のポート番号が使用されています。<ul style="list-style-type: none">ネットワークスキャン、リモートセットアップ ポート番号 5566/プロトコル TCPネットワークスキャン (Brother iPrint&Scan) ポート番号 54921/プロトコル TCPBRAdmin Light ポート番号 161/プロトコル UDPセキュリティソフトウェアの詳細については「関連情報」をご覧ください：本製品がネットワーク経由でスキャンできない
Wi-Fi ルーターを使用中です。	Wi-Fi ルーターでプライバシーセパレーターが有効になっている可能性があります。プライバシーセパレーターを無効にしてください。
本製品が無線 LAN アクセスポイントルーターから離れすぎています。	無線 LAN ネットワークの設定時は、本製品と無線 LAN アクセスポイントルーターを 1m 程度まで近づけてください。
本製品と無線 LAN アクセスポイントルーターの間に、障害物(壁や家具など)があります。	本製品を障害物のない場所へ移動させたり、無線 LAN アクセスポイントルーターに近づけたりしてください。
本製品または無線 LAN アクセスポイントルーターの近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話があります。	これらすべての機器を、本製品または無線 LAN アクセスポイントルーターから離してください。

✓ 関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- 本製品がネットワーク経由でスキャンできない
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合
- エラーとメンテナンスの表示

本製品がネットワーク経由でスキャンできない

原因	対処方法
本製品のインストールアプリケーションの起動時、またはスキャン機能の使用時に、セキュリティ警告のダイアログボックスで許可を選択しませんでした。	セキュリティ警告のダイアログボックスで許可を選択しなかった場合は、お使いのセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能によってアクセスが拒否されている可能性があります。一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、お使いのセキュリティソフトウェアに付属の取扱説明書を参照するか、セキュリティソフトウェアの提供元にお問い合わせください。
お使いのセキュリティソフトウェアによって、本製品のネットワークへのアクセスがブロックされます。(ネットワークスキャン機能が動作していません)	<ul style="list-style-type: none"> Windows ネットワークスキャンを許可するように、サードパーティのセキュリティ/ファイアウォールソフトウェアの設定を行ってください。ネットワークスキャンにポート 54925 を追加するには、以下の情報を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> 名前： ブラザー NetScan など、説明を入力します。 ポート番号： 54925 を入力します。 プロトコル： UDP が選択されます。 サードパーティのセキュリティ/ファイアウォールのソフトウェアに添付された説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元にお問い合わせください。 Mac ドライバーを再インストールします。
お使いのセキュリティソフトウェアにより、本製品のネットワークへのアクセスがブロックされています。	ブラザーのネットワーク機能では、次のポート番号が使用されています。 <ul style="list-style-type: none"> ネットワークスキャン、リモートセットアップ ポート番号 5566/プロトコル TCP ネットワークスキャン (Brother iPrint&Scan) ポート番号 54921/プロトコル TCP BRAdmin Light ポート番号 161/プロトコル UDP ポートを開く方法については、お使いのセキュリティソフトウェアに付属の取扱説明書を参照するか、セキュリティソフトウェアの提供元にお問い合わせください。
本製品に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。	IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 お使いのパソコンと本製品の、IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正確で、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 「関連情報」をご覧ください：ネットワーク機器の IP アドレスを確認する
無線 LAN 機能を使用して本製品をネットワークに接続できません。	操作パネルのエラー LED がオレンジ色で点滅している場合は、エラーステータスを示します。エラーステータスを書き留め、エラーを解決してください。

すべての対応を確認して試したものの、本製品でスキャンできない場合、Brother ソフトウェアとドライバーをアンインストールし、再インストールしてください。

✓ 関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- インストール中にスキャナーがネットワーク上で検出されない
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

-
- ネットワーク機器の IP アドレスを確認する
 - エラーとメンテナンスの表示
-

ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

確認	対処方法
本製品、アクセスポイント/ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。	以下の点を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">• 本製品が USB ケーブルを使用してパソコンに正しく接続されていること、充電式リチウムイオンバッテリーが十分に充電されていること、本製品の電源がオンになっていること。• 無線 LAN アクセスポイントルーターまたはハブの電源が入った状態で、接続ステータス LED ボタンが点滅している。• すべての保護用梱包材が本製品から取り除かれている。• トップカバーが完全に閉まっている。
本製品の IP アドレスや接続ステータスなど、ネットワーク設定を確認してください。	<ul style="list-style-type: none">• Web Based Management を使用する場合 Web Based Management を起動し、本製品にアクセスします。Web Based Management が表示されたら、ネットワークタブをクリックし、左側にあるナビゲーションバーのネットワークの状態をクリックします。• 操作パネルのエラー LED がオレンジ色で点滅している場合は、エラーステータスを示します。エラーステータスを書き留め、エラーを解決してください。 「関連情報」をご覧ください：エラーとメンテナンスの表示
ping コマンドを使用してパソコンと本製品の接続を確認します。	Windows のコマンドプロンプトまたは Mac Terminal アプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本製品に対して ping を実行します。 [<ipaddress>]または[<nodename>]を ping します。 <ul style="list-style-type: none">• 成功：本製品は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。• 失敗：本製品は、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。• IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。

すべての対応を確認して試しても問題が解決しない場合は、無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書に記載されているネットワーク名 (SSID) やネットワークキー (パスワード) を確認し、正しく設定してください。

✓ 関連情報

- ネットワークの問題
 - ネットワーク機器の IP アドレスを確認する

関連トピック：

- 本製品がネットワーク経由でスキャンできない
- インストール中にスキャナーがネットワーク上で検出されない
- エラーとメンテナンスの表示

ネットワーク機器の IP アドレスを確認する

お使いのパソコンと本製品の両方の IP アドレスを確かめ、ネットワークが正しく機能しているかどうかを確認します。

- >> パソコンの IP アドレスを設定する(Windows)
- >> パソコンの IP アドレスを設定する(Mac)
- >> リモートセットアップを使用して IP アドレスを設定する

パソコンの IP アドレスを設定する(Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10



> Windows システム ツール > コマンド プロンプトをクリックします。

- Windows 8.1

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**検索 > コマンド プロンプト**をクリックします。

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > アクセサリ > コマンド プロンプトをクリックします。

2. "ipconfig"を入力し、キーボードの Enter キーを押します。
3. IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。
4. "exit"を入力し、キーボードの Enter キーを押します。

パソコンの IP アドレスを設定する(Mac)

1. アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **ネットワーク > 詳細 > TCP/IP** をクリックします。
3. IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

リモートセットアップを使用して IP アドレスを設定する

1. モード切替スイッチを  または  にスライドさせます。
2. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows

デスクトップの  **Brother Utilities** をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いのモデル名を選択します（まだ選択していない場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**リモートセットアップ**をクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション > Brother** をクリックし、モデル名を選択して、**リモートセットアップ**アイコンをダブルクリックします。



必要に応じてパスワードを入力してください。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。

3. 左側にあるナビゲーションペインの**無線 LAN** メニューをクリックします。
4. IP アドレスとサブネットマスクを確認します。



関連情報

- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

シリアル番号を確認する

1. モード切替スイッチを  または  にスライドさせます。

2. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows

デスクトップの  **Brother Utilities** をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いのモデル名を選択します（まだ選択していない場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**リモートセットアップ**をクリックします。

- Mac

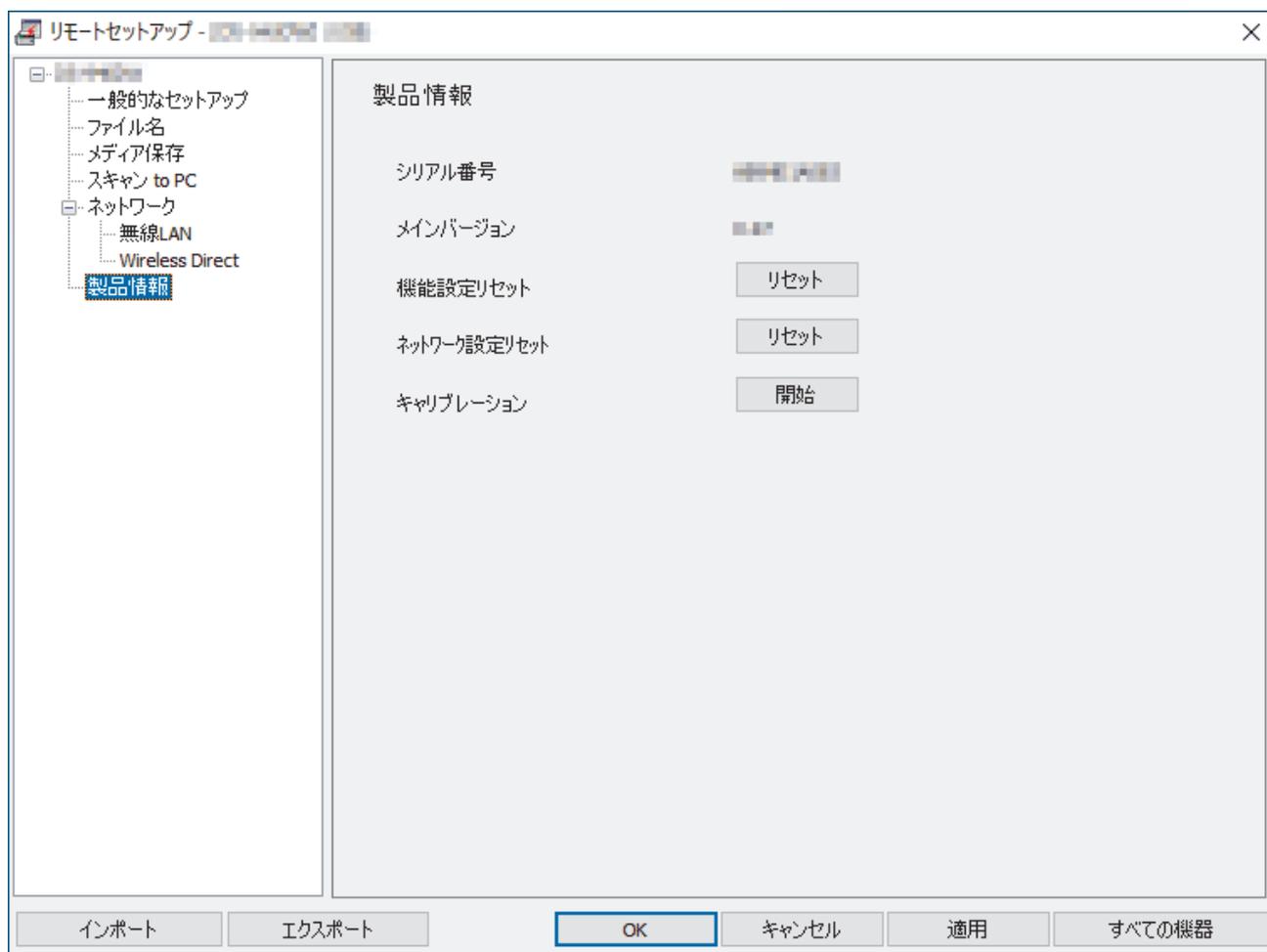
Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション > Brother** をクリックし、モデル名を選択して、**リモートセットアップ**アイコンをダブルクリックします。



本製品がネットワーク経由で接続されている場合は、必要に応じてパスワードを入力します。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。

3. 左側にあるナビゲーションペインの**製品情報**メニューをクリックします。

画面にシリアルナンバーが表示されます（以下の例では Windows を使用しています）。



✓ 関連情報

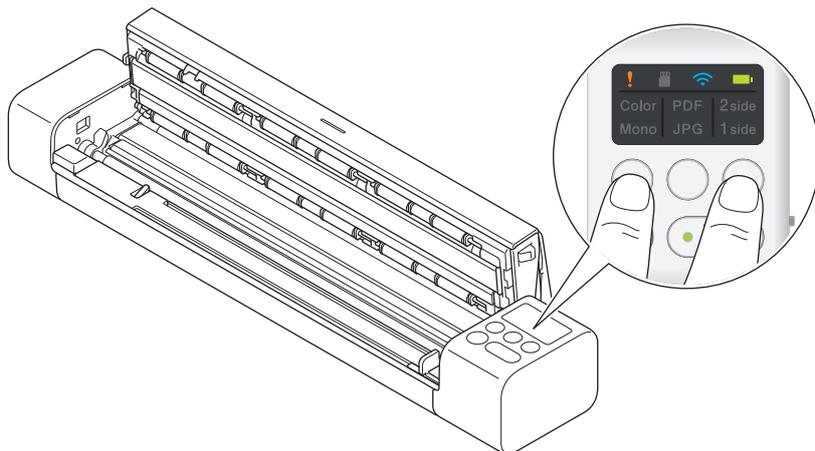
- [困ったときは](#)

本製品をリセットする

- >> 本製品のネットワーク設定をリセットする (MDS-940DW)
- >> リモートセットアップを使用して製品の設定をリセットする

本製品のネットワーク設定をリセットする (MDS-940DW)

1. スキャナーの電源がオンになっていることを確認してください。
2. 排出ガイドを開けます。
3. トップカバーを開けます。
4. カラー/白黒切り替えボタンと両面/片面切り替えボタンを 5 秒間長押しします。



カラー/白黒、PDF/JPEG、両面/片面の各 LED インジケーターが 1 秒間点灯します。ネットワーク設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。

5. トップカバーを閉じます。
6. 排出ガイドを閉じます。

リモートセットアップを使用して製品の設定をリセットする

1. モード切替スイッチを  または  にスライドさせます。
2. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows

デスクトップの  **Brother Utilities** をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いのモデル名を選択します（まだ選択していない場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**リモートセットアップ**をクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション > Brother** をクリックし、モデル名を選択して、**リモートセットアップ**アイコンをダブルクリックします。



本製品がネットワーク経由で接続されている場合は、必要に応じてパスワードを入力します。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。

3. 左側にあるナビゲーションペインの**製品情報**メニューをクリックします。
4. **機能設定リセットオプション**の**リセット**ボタンをクリックします。
5. **OK** を押して確認します。
本製品の設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
6. **OK** をクリックし、リモートセットアップ画面を閉じます。



関連情報

- 困ったときは

定期メンテナンス

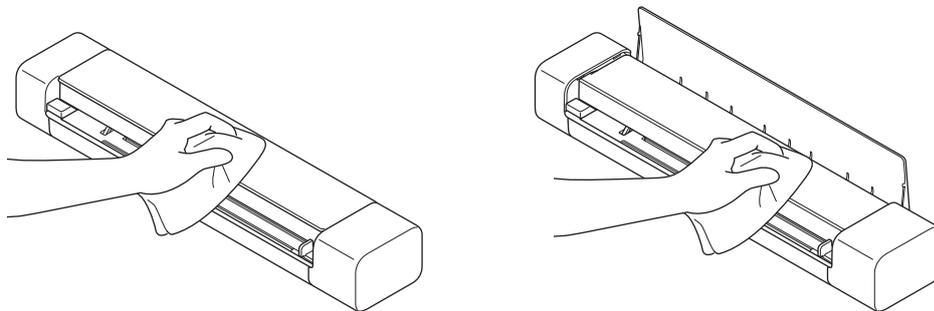
- 本製品を清掃する
- 本製品を補正する
- 消耗品
- 本製品を梱包して発送する
- バッテリーの取り外しと処分

本製品を清掃する

- 製品の外側を清掃する
- スキャナーとローラーを清掃する

製品の外側を清掃する

1. 本製品の電源をオフにします。
2. スキャナーとご使用のパソコンの両方から USB ケーブルを取り外します。
3. スキャナーの外側を、乾いた、柔らかくて繊維の出ない布で拭いてほこりを取り除きます。



 水または薄めた洗剤で少し湿らせた布を使用して、最初に本製品の外側を拭き、必要に応じて、その後に乾いた布で拭きます。

4. スキャナーとご使用のパソコンに USB ケーブルをもう一度接続します。

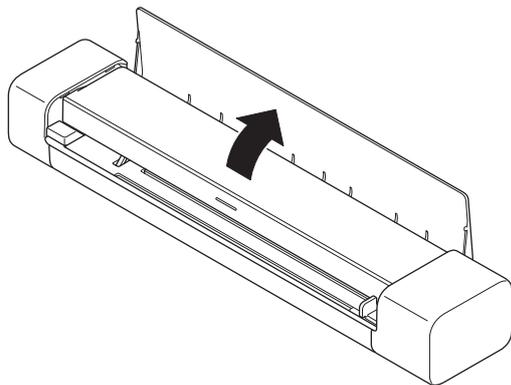
✓ 関連情報

- [本製品を清掃する](#)

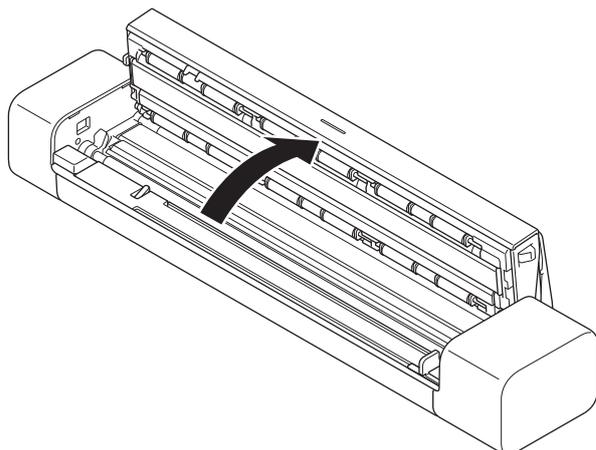
スキャナーとローラーを清掃する

読み取り部に汚れやクリーナーが残っていると、スキャンの品質が悪くなることがあります。スキャンしたデータに縦線が表示されたりスキャンしたデータに欠けている部分があった場合は、スキャナーとローラーを清掃します。

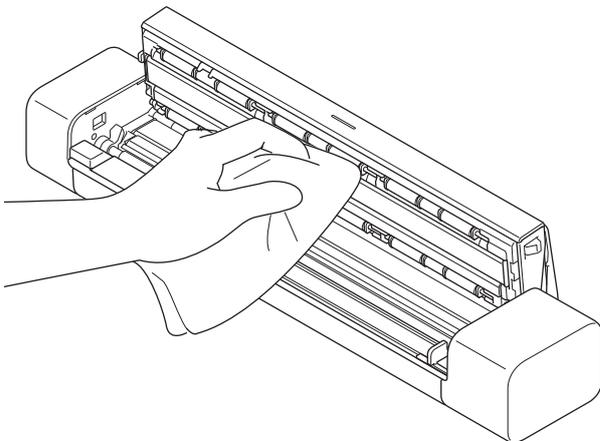
1. 本製品の電源をオフにします。
2. スキャナーとご使用のパソコンの両方から USB ケーブルを取り外します。
3. 排出ガイドを開けます。



4. トップカバーを開けます。



5. 読み取り部とローラーを、乾いた、柔らかくて繊維の出ない布でやさしく拭きます。



6. トップカバーを閉じます。
7. 排出ガイドを閉じます。
8. スキャナーとご使用のパソコンに USB ケーブルをもう一度接続します。



関連情報

- 本製品を清掃する

関連トピック：

- スキャンおよびその他の問題

本製品を補正する

スキャン画像が不鮮明になり始めた場合や、色が異常である（通常より暗い）場合、またはスキャナーを長期間使用せずに保管していた場合のみ、スキャナーを補正してください。

1. モード切替スイッチを  または  にスライドさせます。
2. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows

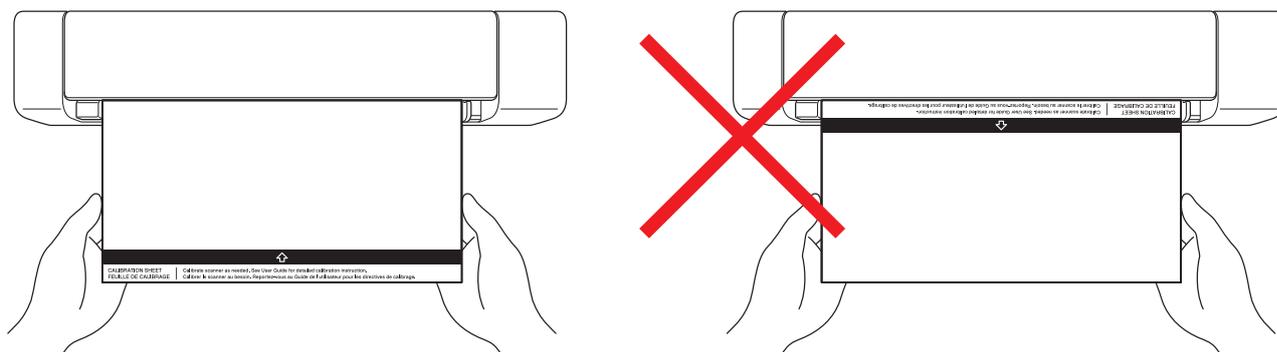
デスクトップの  **Brother Utilities** をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いのモデル名を選択します（まだ選択していない場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**リモートセットアップ**をクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション > Brother** をクリックし、モデル名を選択して、**リモートセットアップ**アイコンをダブルクリックします。

 本製品がネットワーク経由で接続されている場合は、必要に応じてパスワードを入力します。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。

3. 左側にあるナビゲーションペインの**製品情報**メニューをクリックします。
4. **キャリブレーションオプション**の**開始**ボタンをクリックします。
5. **OK** をクリックします。
6. 下図のように、補正用紙（スキャナーに付属）の端を持ち、給紙口に挿入します。



 補正用紙の端のみを持ちます。白色または黒色の領域に触れないように注意してください。この用紙にマークまたは指紋を残すと、補正のエラーの原因となることがあります。

7. リモートセットアップ画面で **OK** をクリックします。
スキャナーで補正用紙の給紙が始まり、補正結果がコンピューター画面に表示されます。
補正結果に問題がある場合は、次の解決方法をお試しください。

問題	原因	対応
線が表示される。	オフセットの問題。	スキャナーを再度補正してください。
縦線が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙搬送路に紙粉が付いている。 • 補正用紙に紙粉が付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙搬送路を清掃してからもう一度スキャンしてください。 • 用紙搬送路または補正用紙を清掃します。その後、スキャナーを再度補正します。
帯状の縦線が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙搬送路に紙粉または指紋が付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙搬送路を清掃してからもう一度スキャンしてください。

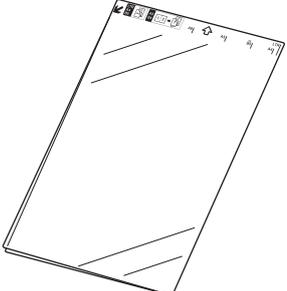
問題	原因	対応
	<ul style="list-style-type: none"> 補正用紙に紙粉、指紋、または傷が付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙搬送路を清掃するか、新しい補正用紙を使用します。その後、スキャナーを再度補正します。
色が通常と異なる。	<ul style="list-style-type: none"> 誤った補正用紙を使用している。 高温または低温すぎる。 パソコンの USB ポートで問題が発生している。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい補正用紙を使用してスキャナーを再度補正してください。 スキャナーを再度補正してください。 他の USB ポートに変更してから、スキャナーを再度補正します。
補正用紙が短すぎる。	補正用紙が切断されたか、挿入方法が間違っている。	正しい補正用紙を使用してスキャナーを再度補正してください。

8. リモートセットアップに確認メッセージが表示されたら、**OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- 定期メンテナンス

消耗品

部品名	部品番号	標準交換周期
キャリアシート 	CS-A3401	500 回

✓ 関連情報

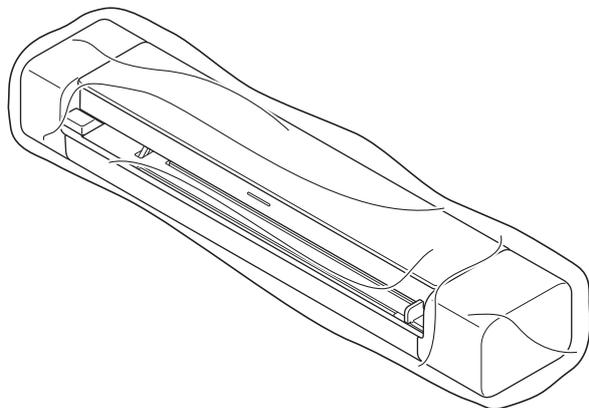
- 定期メンテナンス

本製品を梱包して発送する

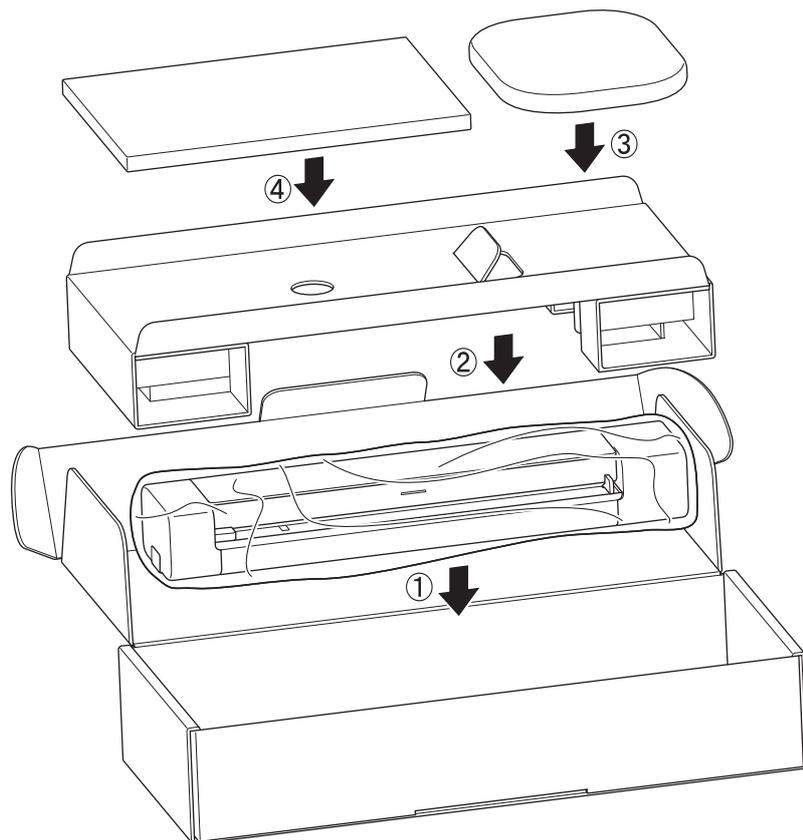
製品を移動させる場合は、製品と同梱されていた梱包材をお使いください。製品が正しく梱包されていない場合、輸送中に製品が損傷しても保証の対象外となる場合があります。

適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

1. 排出ガイドを閉じます。
2. 本製品を包装していた袋で包みます。



3. 下図のように同梱されていた梱包材を使用して購入時の箱に本製品と印刷物を梱包します。



 交換のためお使いのブラザー製品を発送する場合は、本体のみ梱包してください。各部品や印刷物はなくさないように保管しておいて、交換後の本体と共に引き続きご使用ください。

4. 箱を閉めて封をします。

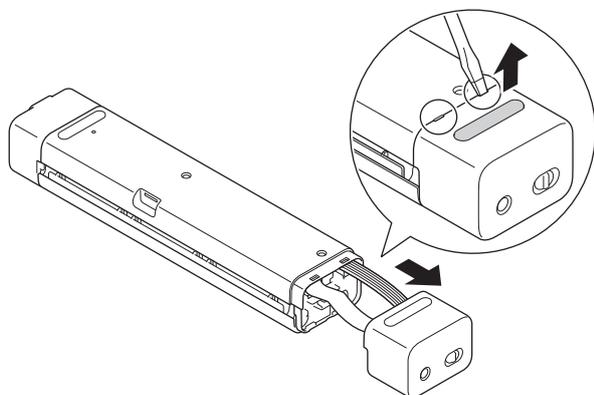
✓ 関連情報

- [定期メンテナンス](#)

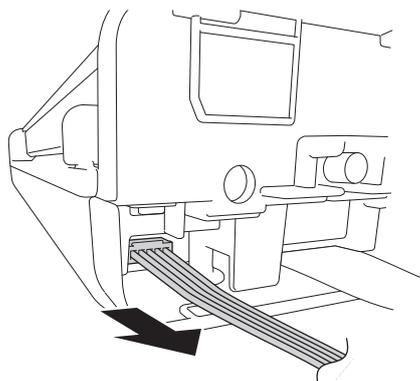
バッテリーの取り外しと処分

- 本製品を処分するとき以外、充電式リチウムイオンバッテリーを取り外すことはお勧めしません。
- バッテリーを取り外す前に、本製品の電源をオフにして、本製品から USB ケーブルを取り外してください。

1. 平坦な場所に本製品を下向きにして置き、マイナスドライバーを使用してサイドカバーを取り外します。



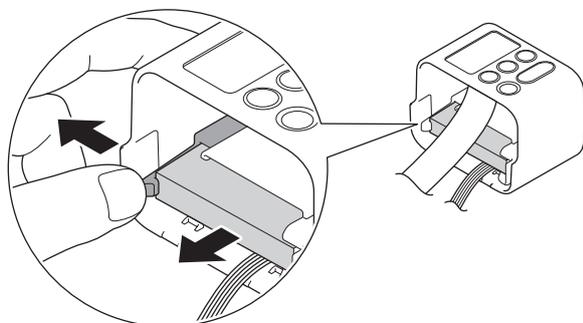
2. 基板 (PCBA) からバッテリーコネクタを取り外します。



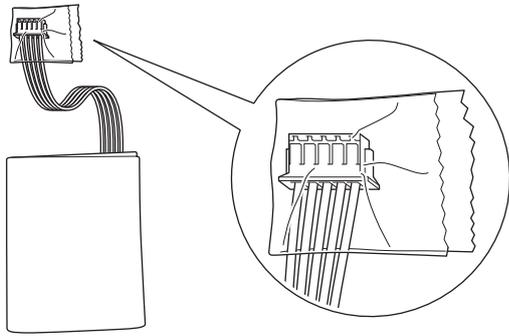
お願い

フレキシブルフラットケーブル (FFC) は取り外さないでください。

3. 解除レバーを押して (図を参照)、サイドカバーからバッテリーを取り外します。



4. バッテリーの端子をテープで覆います。



- 不要になったバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄せず、リサイクル協力店へお持ちください。
- 使用済み電池の回収は、個人のお客様は一般社団法人 JBRC のホームページ (<http://www.jbrc.com>) より排出場所をご確認いただき、最寄りの協力店に設置の小型充電式電池「リサイクルBOX」に入れてください。法人のお客様はブラザーコールセンターにお問い合わせください。



関連情報

- [定期メンテナンス](#)

関連トピック：

- [ブラザーコールセンター](#)

製品の設定

- ・ パソコンを使用して製品の設定を変更する

パソコンを使用して製品の設定を変更する

- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する
- リモートセットアップを使用した製品の設定の変更

▲ホーム > 製品の設定 > パソコンを使用して製品の設定を変更する > Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

- Web Based Management とは
- Web Based Management にアクセスする
- Web Based Management へのログインパスワードを設定または変更する

Web Based Management とは

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。



- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11 以降/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 12 以降が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookie を有効にして使用してください。
- ネットワーク上では TCP/IP プロトコルを使用してください。また、スキャンサーバーとパソコンに登録済みの有効な IP アドレスが必要になります。

The screenshot shows a web interface with a top navigation bar containing 'ホーム', '基本設定', 'スキャン', '管理者設定', and 'ネットワーク'. Below this is a sidebar with 'ステータス' and '再読み込み間隔'. The main content area is titled 'ステータス' and contains the following information:

- デバイスの状態: Ready (indicated by a green bar)
- 自動 再読み込み: オフ オン
- 言語: AUTO (dropdown menu)
- デバイスの場所: 連絡先: ロケーション情報:

- 実際の画面は、表示の画面とは若干異なる場合があります。



関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

Web Based Management にアクセスする

- Web Based Management で設定を行う場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- Web Based Management 設定に HTTPS を使用すると、ブラウザーに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については、「関連情報」をご覧ください。
- 製品設定を管理するための初期のログインパスワードは **initpass** です。この設定は、権限のないアクセスから製品を保護するために変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザーを起動します。

2. 以下のいずれかを行ってください：

- Wireless Direct 使用時

ブラウザーのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。

- インフラストラクチャモード使用時

ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。



パスワードを 3 回間違えて入力すると、3 分間ログインできなくなります。

重要

プロトコル設定を変更する場合、**OK** をクリックして新しい設定を有効化した後、本製品を再起動する必要があります。



関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [証明書と Web Based Management](#)
- [自己署名証明書を作成する](#)
- [管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする](#)
- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

Web Based Management へのログインパスワードを設定または変更する

Web Based Management への不正アクセスを防止するため、初期ログインパスワードは変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wireless Direct 使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://192.168.118.1」と入力します。
 - インフラストラクチャモード使用時
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、をクリックします。
 - 事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. **新しいパスワードの入力欄**に、使用するパスワードを入力します（8～32文字）。
6. **新しいパスワードの確認欄**に、パスワードをもう一度入力します。
7. **OK** をクリックします。
8. 設定後、をクリックしてログオフします。

関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [ネットワーク機器の IP アドレスを確認する](#)

リモートセットアップを使用した製品の設定の変更

リモートセットアッププログラムを使用すると、本製品の設定の多くをお使いのパソコンから行うことができます。リモートセットアップを起動すると、本製品の設定値がお使いのパソコンにダウンロードされ、画面に表示されます。パソコンで設定を変更した場合、設定を本製品に直接アップロードすることが出来ます。

- [リモートセットアップ \(Windows\)](#)
- [リモートセットアップ \(Mac\)](#)

▲ホーム > 製品の設定 > パソコンを使用して製品の設定を変更する > リモートセットアップを使用した製品の設定の変更 > リモートセットアップ (Windows)

リモートセットアップ (Windows)

- リモートセットアップでの本製品のセットアップ (Windows)
- リモートセットアップを使用した基本設定の変更

▲ ホーム > 製品の設定 > パソコンを使用して製品の設定を変更する > リモートセットアップを使用した製品の設定の変更 > リモートセットアップ (Windows) > リモートセットアップでの本製品のセットアップ (Windows)

リモートセットアップでの本製品のセットアップ (Windows)

1. モード切替スイッチを  または  にスライドさせます。
2. デスクトップの  **Brother Utilities** をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いのモデル名を選択します (まだ選択していない場合)。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**リモートセットアップ** をクリックします。



本製品がネットワーク経由で接続されている場合は、必要に応じてパスワードを入力します。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。パスワードを3回間違えて入力すると、3分間ログインできなくなります。

3. 必要に応じて設定を行います。

一般的なセットアップ

自動電源オフ

自動電源オフ時間 分 (5~90)

ネットワークインターフェイス

日付と時刻 PCの時刻を使用

時計表示 12時間制 24時間制

タイムゾーン UTC+ UTC-

インポート エクスポート **OK** キャンセル 適用 すべての機器

- お使いの画面は、表示と異なる場合があります。
- 本製品とパソコンが無線接続されている場合は、ナビゲーションツリーで **スキャン to PC** を選択し、本製品の **START/STOP** ボタンからスキャンを実行できるようにスキャンの設定を行います。

エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

OK

クリックすると、データを本製品にアップロードし、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、データが正しいことを確認して、**OK** をクリックします。

キャンセル

クリックすると、データを製品にアップロードしないで、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、リモートセットアップを終了しないで、データを製品にアップロードします。

4. **OK** をクリックします。

- お使いのパソコンがファイアウォールにより保護されているためリモートセットアップを使用することができない場合は、ポート番号 52515-52614 経由の通信を許可するようにファイアウォールを設定してください。
- Windows ファイアウォールを使用していてスキャナードライバーをインストールした場合は、必要なファイアウォールはすでに設定されています。

✓ 関連情報

- [リモートセットアップ \(Windows\)](#)
-

リモートセットアップを使用した基本設定の変更

目的	操作 (Windows/Mac)	説明
日時を設定する	一般的なセットアップ > 日付と時刻	日時を設定します。
自動電源オフの設定	一般的なセットアップ > 自動電源オフ 一般的なセットアップ > 自動電源オフ時間	自動で電源がオフになるまでの時間を選択します。 自動電源オフ機能は消費電力を節約します。 • 自動電源オフ機能により電源がオフになった製品の電源を入れるには、  を押します。  本製品が USB ケーブルを使用してパソコンに接続されている場合、バッテリーの充電が不十分なときは、指定した期間を過ぎると、本製品の電源が自動的にオフになり、バッテリー充電モードになります。(バッテリー LED が点滅します) バッテリーが完全に充電された後、または USB ケーブルが本製品またはパソコンから取り外されたときに、本製品の電源がオフになります。

✓ 関連情報

- リモートセットアップ (Windows)
- リモートセットアップ (Mac)

▲ホーム > 製品の設定 > パソコンを使用して製品の設定を変更する > リモートセットアップを使用した製品の設定の変更 > リモートセットアップ (Mac)

リモートセットアップ (Mac)

- リモートセットアップでの本製品のセットアップ (Mac)
- リモートセットアップを使用した基本設定の変更

▲ホーム > 製品の設定 > パソコンを使用して製品の設定を変更する > リモートセットアップを使用した製品の設定の変更 > リモートセットアップ (Mac) > リモートセットアップでの本製品のセットアップ (Mac)

リモートセットアップでの本製品のセットアップ (Mac)

1. モード切替スイッチを  または  にスライドさせます。
2. **Finder** メニューバーで **移動 > アプリケーション > Brother** をクリックし、モデル名を選択して、**リモートセットアップ** アイコンをダブルクリックします。

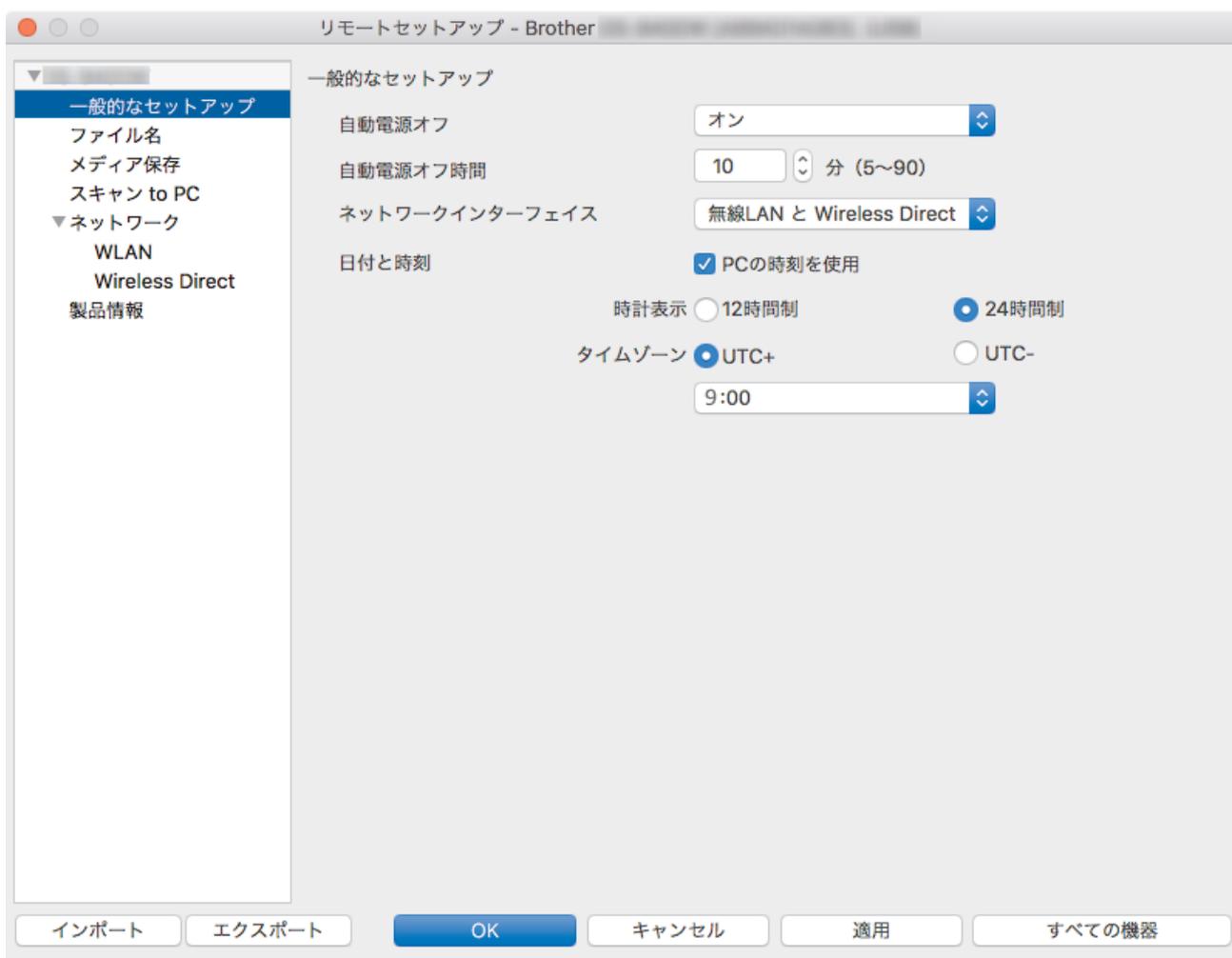
[機器を検出]ダイアログボックスが表示されたら、モデル名を選択して、**接続** をクリックします。



本製品がネットワーク経由で接続されている場合は、必要に応じてパスワードを入力します。事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワード **initpass** を入力します。パスワードを3回間違えて入力すると、3分間ログインできなくなります。

リモートセットアップ画面が表示されます。

3. 必要に応じて設定を行います。



リモートセットアップ - Brother

一般的なセットアップ

- 自動電源オフ: オン
- 自動電源オフ時間: 10 分 (5~90)
- ネットワークインターフェイス: 無線LAN と Wireless Direct
- 日付と時刻: PCの時刻を使用
- 時計表示: 12時間制 24時間制
- タイムゾーン: UTC+ UTC-
- 9:00

インポート エクスポート **OK** キャンセル 適用 すべての機器

- お使いの画面は、表示と異なる場合があります。
- 本製品とパソコンが無線接続されている場合は、ナビゲーションツリーで**スキャン to PC** を選択し、本製品の **START/STOP** ボタンからスキャンを実行できるようにスキャンの設定を行います。

エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

OK

クリックすると、データを本製品にアップロードし、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、データが正しいことを確認して、**OK** をクリックします。

キャンセル

クリックすると、データを製品にアップロードしないで、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、リモートセットアップを終了しないで、データを製品にアップロードします。

4. **OK** をクリックします。



関連情報

- [リモートセットアップ \(Mac\)](#)
-

リモートセットアップを使用した基本設定の変更

目的	操作 (Windows/Mac)	説明
日時を設定する	一般的なセットアップ > 日付と時刻	日時を設定します。
自動電源オフの設定	一般的なセットアップ > 自動電源オフ 一般的なセットアップ > 自動電源オフ時間	自動で電源がオフになるまでの時間を選択します。 自動電源オフ機能は消費電力を節約します。 • 自動電源オフ機能により電源がオフになった製品の電源を入れるには、  を押します。  本製品が USB ケーブルを使用してパソコンに接続されている場合、バッテリーの充電が不十分なときは、指定した期間を過ぎると、本製品の電源が自動的にオフになり、バッテリー充電モードになります。(バッテリー LED が点滅します) バッテリーが完全に充電された後、または USB ケーブルが本製品またはパソコンから取り外されたときに、本製品の電源がオフになります。

✓ 関連情報

- リモートセットアップ (Windows)
- リモートセットアップ (Mac)

付録

- 仕様
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 基本仕様
- >> 原稿の仕様
- >> スキャナー仕様
- >> 充電式リチウムイオンバッテリー (MDS-940DW)
- >> インターフェイス仕様
- >> ネットワーク仕様 (MDS-940DW)
- >> 対応プロトコルおよびセキュリティ機能 (MDS-940DW)
- >> パソコン使用環境

基本仕様

メモリー容量	標準	512 MB
電源		USB バスパワー/充電式リチウムイオンバッテリー
消費電力 ¹	スキャン	<ul style="list-style-type: none"> • 約 4.4 W (Wi-Fi モード) • 約 3.6 W (USB モード)
	待機時	<ul style="list-style-type: none"> • 約 2.2 W (Wi-Fi モード)² • 約 1.5 W (USB モード)²
	電源 OFF 時	約 0.11 W ²
外形寸法	<p>Technical drawings of the scanner showing dimensions. The top drawing shows a height of 45.4 mm and a length of 319 mm. The middle drawing shows a height of 74.3 mm and a length of 319 mm. The bottom drawing shows a height of 73.4 mm. A small detail drawing shows a width of 63.1 mm.</p>	
重さ		約 699 g
温度	動作時	5°C~35°C ³
	保管時	-20°C~60°C

湿度	動作時	20% ~ 80%
	保管時	10% ~ 90%

- 1 本製品が USB インターフェイスに接続されているときに測定。
- 2 充電式リチウムイオンバッテリーが完全に充電されているときに測定。
- 3 仕様の温度を超えると充電が停止します。

原稿の仕様

用紙タイプ	写真、普通紙、カード（エンボス）、名刺、領収書
原稿サイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 片面スキャン 86.4 mm x 50.8 mm ~ 1828.8 mm x 215.9 mm ・ 両面スキャン 86.4 mm x 50.8 mm ~ 406.48 mm x 215.9 mm ・ 排出ガイド 105 mm x 74 mm ~ 297 mm x 215.9 mm

スキャナー仕様

カラー/モノクロ	対応/対応	
TWAIN 対応	Windows	Windows 7 (SP1) /Windows 8.1/Windows 10 Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2016/Windows Server 2019
WIA 対応	Windows	Windows 7 (SP1) /Windows 8.1/Windows 10
ICA 対応	Mac	macOS v10.12.x/v10.13.x/v10.14.x ¹
カラー階調	入力	48 ビットカラー
	出力	24 ビットカラー
解像度	補間	最大 1200 x 1200 dpi
	光学	最大 600 x 600 dpi
最大有効読取幅	最大 215.9 mm	
グレースケール	256 階調	
最大速度	Brother ウェブサイトで、お使いのモデルのページをご覧ください。	

- ¹ 最新の macOS ドライバーアップデートについては、support.brother.co.jp を参照してください。

充電式リチウムイオンバッテリー（MDS-940DW）

充電時間	2.6 時間
連続待機時間	10 分（自動電源オフ機能がアクティブなとき）
スキャン可能枚数（WLAN オン）	200 枚
スキャン可能枚数（WLAN オフ）	320 枚



- ・ 充電式リチウムイオンバッテリーの表に記載されている数字は、スキャンする原稿と、温度、充電方法や放電方法などの環境要因によって異なります。
- ・ バッテリー寿命を延ばすには、スキャナーの不使用時に電源をオフにします。

インターフェイス仕様

USB	USB 3.0 ¹ 長さが 2 メートル以下の USB 3.0 ケーブル（標準 A/マイクロ B）または USB 2.0 インターフェイスケーブル（標準 A/マイクロ B）を使用します。
メモリーカード	microSD カード：2GB～32GB (SDHC)
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャモード) IEEE 802.11g (Wireless Direct)

¹ 本製品は USB 3.0 インターフェイスに対応しています。USB 2.0 インターフェイスに対応したパソコンにも接続可能です。サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

ネットワーク仕様（MDS-940DW）

無線 LAN ネットワークセキュリティ	WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (AES)
セットアップサポートユーティリティ	WPS WLAN アシスタント

対応プロトコルおよびセキュリティ機能（MDS-940DW）

プロトコル (IPv4)	DHCP、APIPA (Auto IP)、WINS/NetBIOS、DNS リゾルバー、mDNS、SNMPv1/v2c、ICMP、Web サービス (スキャン)、HTTP/HTTPS サーバー、LLMNR レスポンダー、SNTP クライアント
プロトコル (IPv6)	RA、DNS リゾルバー、mDNS、LLMNR レスポンダー、Web サービス (スキャン)、SNTP クライアント、HTTP/HTTPS サーバー、ICMPv6
ネットワークセキュリティ (無線 LAN)	SSL/TLS (HTTPS)
無線 LAN 認証	Wi-Fi Certification Mark License (WPA™/WPA2™ - Personal)、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) Identifier Mark License

パソコン使用環境

パソコンのプラットフォームおよび OS のバージョン		対応パソコンソフトウェア機能	パソコンのインターフェイス	最小プロセッサ速度	インストールに必要なディスク容量	
					ドライバー	その他のソフトウェア
Windows OS	Windows 7 (SP1)	スキャン	USB/無線 802.11b/g/n	32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) プロセッサ	70 MB	ドライバー、インストーラー、ソフトウェア： 1.4 GB
	Windows 8.1					
	Windows 10					
	Windows Server 2012					
	Windows Server 2012 R2			64 ビット (x64) プロセッサ	70 MB	
	Windows Server 2016					
	Windows Server 2019					

Mac	macOS v10.12.x			Intel® プロセッサ	30 MB	ドライバ ーとソフ トウェ ア： 600 MB
	macOS v10.13.x					
	macOS v10.14.x					

最新のドライバーアップデートについては、support.brother.co.jp を参照してください。記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。

✓ 関連情報

- 付録

アフターサービスのご案内

- [製品登録](#)
- [各種サポート情報](#)
- [ブラザーコールセンター](#)
- [安心と信頼の修理サービス](#)

製品登録

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp>



関連情報

- [アフターサービスのご案内](#)

各種サポート情報

サポートサイト

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポートブラザー

検索 

support.brother.co.jp

関連情報

- ・ [アフターサービスのご案内](#)

ブラザーコールセンター

050-3786-8831

受付時間：月～土 9:00～18:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

✓ 関連情報

- ・ [アフターサービスのご案内](#)

安心と信頼の修理サービス

- **製品ご購入後 1 年間無料保証いたします。**
※この場合、修理料金を無償とし、送料を含むその他費用はお客様の負担となります。
- **コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合**
 - ▶ **故障機の回収。**
※一部地域を除く
事前にお客様のご都合をお伺いし、宅急便により故障機を回収します。
修理完了品は宅配業者が引取り後、最短 3 日でお届けします。

本製品は日本国内のみでの使用が認められています。海外でのご使用はお止めください。海外各国の規格に反するおそれや、海外で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are approved for use in Japan only. Do not use them overseas, because it may violate the regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using these machines overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後 5 年です（印刷物は 2 年です）。

✓ 関連情報

- [アフターサービスのご案内](#)

brother



JPN
Version 0